

令和元年度

主要施策成果報告書
(一般会計・特別会計)

尾張旭市

令和元年度決算に係る主要施策の成果について

令和元年度一般会計及び特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、令和元年度決算に係る主要施策の成果について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により提出します。

令和2年8月31日

尾張旭市長 森 和 実

目 次

1	令和元年度決算総括表	1
2	令和元年度一般会計歳入歳出決算	2
	(1) 歳入決算の状況	2
	(2) 歳出決算の状況 (性質別)	3
	(3) 人件費の状況	3
3	普通会計決算に基づく財政力及び財政構造の状況	4
	(1) 決算収支の状況	4
	(2) 財政力及び財政構造の状況	4
4	一般会計決算に係る主要施策の成果	5
	総務費	5
	民生費	18
	衛生費	35
	労働費	39
	農林水産業費	39
	商工費	41
	土木費	43
	消防費	48
	教育費	50
5	特別会計決算に係る主要施策の成果	62
	国民健康保険特別会計	62
	土地取得特別会計	64
	旭平和墓園事業特別会計	64
	介護保険特別会計	65
	後期高齢者医療特別会計	67
6	資料編	69

1 令和元年度決算総括表

(歳入)

(単位 千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	差引増減	増減率(%)	
一 般 会 計	25,215,758	25,899,791	△ 684,033	△ 2.6	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,001,934	7,313,160	△ 311,226	△ 4.3
	土 地 取 得	191,813	344,034	△ 152,221	△ 44.2
	旭 平 和 墓 園 事 業	125,610	27,489	98,121	356.9
	介 護 保 険	5,436,964	5,279,005	157,959	3.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,208,014	1,175,565	32,449	2.8
	小 計	13,964,336	14,139,254	△ 174,918	△ 1.2
合 計	39,180,094	40,039,045	△ 858,951	△ 2.1	

(歳出)

(単位 千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	差引増減	増減率(%)	
一 般 会 計	24,330,570	25,315,160	△ 984,590	△ 3.9	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,921,687	7,278,148	△ 356,461	△ 4.9
	土 地 取 得	191,813	344,034	△ 152,221	△ 44.2
	旭 平 和 墓 園 事 業	124,495	26,354	98,141	372.4
	介 護 保 険	5,280,552	5,116,933	163,619	3.2
	後 期 高 齢 者 医 療	1,202,068	1,169,535	32,533	2.8
	小 計	13,720,616	13,935,003	△ 214,387	△ 1.5
合 計	38,051,186	39,250,164	△ 1,198,978	△ 3.1	

各表の金額及び比率は、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計等が一致しない場合があります。

2 令和元年度一般会計歳入歳出決算

(1) 歳入決算の状況

(単位 千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		差引増減	増減率 (%)
	決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)		
市 税	12,535,786	49.7	12,459,850	48.1	75,936	0.6
地 方 譲 与 税	176,203	0.7	174,129	0.7	2,074	1.2
利 子 割 交 付 金	12,700	0.1	28,175	0.1	△ 15,475	△ 54.9
配 当 割 交 付 金	88,293	0.4	80,240	0.3	8,053	10.0
株式等譲渡所得割交付金	45,563	0.2	60,759	0.2	△ 15,196	△ 25.0
地方消費税交付金	1,331,147	5.3	1,403,661	5.4	△ 72,514	△ 5.2
ゴルフ場利用税交付金	19,187	0.1	19,101	0.1	86	0.5
自動車取得税交付金	51,982	0.2	100,428	0.4	△ 48,446	△ 48.2
環境性能割交付金	16,032	0.1	—	—	16,032	皆増
地方特例交付金	342,985	1.4	90,908	0.4	252,077	277.3
地方交付税	1,033,559	4.1	1,020,113	3.9	13,446	1.3
交通安全対策特別交付金	12,190	0.0	12,235	0.0	△ 45	△ 0.4
分担金及び負担金	60,687	0.2	67,331	0.3	△ 6,644	△ 9.9
使用料及び手数料	400,057	1.6	495,582	1.9	△ 95,525	△ 19.3
国庫支出金	3,215,528	12.8	3,172,798	12.3	42,730	1.3
県 支 出 金	1,651,474	6.5	1,491,373	5.8	160,101	10.7
財 産 収 入	50,603	0.2	430,322	1.7	△ 379,719	△ 88.2
寄 附 金	30,089	0.1	7,422	0.0	22,667	305.4
繰 入 金	682,609	2.7	567,993	2.2	114,616	20.2
繰 越 金	584,631	2.3	777,008	3.0	△ 192,377	△ 24.8
諸 収 入	914,753	3.6	842,763	3.3	71,990	8.5
市 債	1,959,700	7.8	2,597,600	10.0	△ 637,900	△ 24.6
歳 入 合 計	25,215,758	100.0	25,899,791	100.0	△ 684,033	△ 2.6

(2) 歳出決算の状況(性質別)

(単位 千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		差引増減	増減率 (%)
	決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)		
人 件 費	4,559,956	18.7	4,466,074	17.6	93,882	2.1
うち 職員 給	3,080,639	12.7	2,982,346	11.8	98,293	3.3
扶 助 費	5,129,346	21.1	4,762,156	18.8	367,190	7.7
公債費						
元 利 償 還 金	1,536,047	6.3	1,563,945	6.2	△ 27,898	△ 1.8
一時借入金利息	0	-	0	-	0	-
物 件 費	4,536,891	18.6	4,334,691	17.1	202,200	4.7
維 持 補 修 費	129,344	0.5	129,546	0.5	△ 202	△ 0.2
補 助 費 等	2,301,901	9.5	2,178,865	8.6	123,036	5.6
積 立 金	305,876	1.3	637,333	2.5	△ 331,457	△ 52.0
投資及び出資金・貸付金	350,801	1.4	318,530	1.3	32,271	10.1
繰 出 金	2,547,291	10.5	2,515,662	9.9	31,629	1.3
普 通 建 設 事 業 費	2,933,117	12.1	4,408,358	17.4	△ 1,475,241	△ 33.5
うち 補助事業費	1,666,155	6.8	2,038,135	8.1	△ 371,980	△ 18.3
うち 単独事業費	1,257,804	5.2	2,358,486	9.3	△ 1,100,682	△ 46.7
うち 県営事業負担金	9,158	0.0	11,737	0.0	△ 2,579	△ 22.0
うち 同級他団体施行事業負担金	0	-	0	-	0	-
災 害 復 旧 事 業 費	0	-	0	-	0	-
歳 出 合 計	24,330,570	100.0	25,315,160	100.0	△ 984,590	△ 3.9

区分は、地方財政状況調査（決算統計）の例による。

(3) 人件費の状況

(単位 千円)

区 分	令和元年度 決 算 額	平成30年度 決 算 額	差引増減	増減率 (%)
報 酬	202,000	203,947	△ 1,947	△ 1.0
給 料	1,958,106	1,930,286	27,820	1.4
職 員 手 当 等	1,343,507	1,326,815	16,692	1.3
共 済 費	1,069,536	1,071,576	△ 2,040	△ 0.2
合 計	4,573,149	4,532,624	40,525	0.9

※ この人件費は、特別職及び一般職の給料、職員手当等及び共済費、非常勤嘱託員の報酬及び共済費並びに議員の期末手当及び議員共済会負担金

3 普通会計決算に基づく財政力及び財政構造の状況

(1) 決算収支の状況

(単位 千円)

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	翌年度に繰越すべき財源	実質収支
令和元年度	25,291,413	24,405,111	886,302	284,900	601,402
平成30年度	25,941,052	25,355,286	585,766	19,541	566,225

	単年度収支	積立金 (財政調整基金)	繰上償還金	基金取崩し額 (財政調整基金)	実質単年度収支
令和元年度	35,177	284,312	-	500,000	△ 180,511
平成30年度	△ 103,475	336,202	-	380,000	△ 147,273

(2) 財政力及び財政構造の状況

区 分	令和元年度	平成30年度
基準財政収入額	10,370,323千円	10,185,801千円
基準財政需要額	11,222,792千円	11,012,750千円
標準税収入額等	13,309,011千円	13,080,054千円
標準財政規模	14,983,701千円	14,935,454千円
うち臨時財政対策債発行可能額	832,105千円	1,024,436千円
財政力指数	3年平均	0.926
	単年度	0.924
実質収支比率	4.0%	3.8%
公債費比率	4.9%	4.8%
経常収支比率	90.5%(95.4%)	88.9%(94.5%)

※ 経常収支比率の()内の数値は、減収補填債特例分及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた比率

4 一般会計決算に係る主要施策の成果

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 市民活動費	担当課	市民活動課
事務事業名	71-0101 地域コミュニティ活性化事業					(予算現額：24,330千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	24,007,930	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	1,200	24,006,730	
※認可地縁団体証明手数料							
目的							
自治会・町内会活動の活発化や、加入を促進することにより、地域コミュニティの振興を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ活動推進補助金(100万円+町内会×2千円+加入世帯×230円で算出した額) 対象：9連合自治会 主な補助事業：運動会、盆踊り大会、敬老事業 ○自治会等助成金(加入世帯×350円で算出した額) 対象：67自治会等 主な助成事業：ふれあい活動、環境美化活動、防犯活動、防災訓練 ○自治会等活動促進助成金(申請書類とプレゼンテーションの評価により対象経費の1/2以内(新規助成団体は2/3以内)で上限は10万円) 対象：応募のあった7自治会等 助成事業：ふれあい事業、防災事業、健康事業、教育事業 ○校区担当職員を全小学校区(9校区)に配置し、地域活動の支援を実施した。 							
成果及び今後の取組							
<p>補助金等の活用により自治会等の活動が活発に行われ、コミュニティの振興が図られた。自治会等の加入世帯数は前年度から173世帯減の21,802世帯、加入率は1.48ポイント減の61.59%となった。</p> <p>今後は、自治会活動のハンドブック作成など、活動の負担軽減につながる取組や、校区担当職員の活用による人的支援の促進を図る。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 市民活動費	担当課	市民活動課
事務事業名	71-0206 新池交流館管理運営事業					(予算現額：26,070千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	25,907,093	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	25,907,093	
目的							
市民への自然学習機会の提供並びに市民の健康増進及び多世代間交流の促進を図る施設として、適切な管理、運営を行う。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年12月22日付けで締結した尾張旭市新池交流館の管理運営に関する基本協定書に基づき、指定管理者と年度協定を締結し、指定管理者が新池交流館の管理運営等を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 シンコーススポーツ株式会社名古屋支店 ・指定期間 平成29年度～令和3年度 ○施設利用者 84,710人(フリースペース利用を含めた総来館者は131,419人) ○使用料(指定管理者の収入)7,049,645円(うち減免分735,410円) ○指定管理者の主な自主事業 料理、卓球、ヨガ等各種教室、環境学習講座やフリーマーケット等 ○自動ドア装置取替修繕を実施した。 							
成果及び今後の取組							
<p>指定管理者による新たな自主事業や自治会等と連携、協力した事業の実施により、多世代の地域交流の拠点となった(施設利用率は51.08%、対前年1.8ポイント減)。</p> <p>今後は、個別施設計画策定を進め、適切な施設の予防保全の実施に努める。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 市民活動費	担当課	市民活動課	
事務事業名	73-0101 男女共同参画推進事業					(予算現額：2,967千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	2,851,583	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	2,851,583		
<p>目的</p> <p>各種啓発事業及び第2次尾張旭市男女共同参画プランの進捗管理等を行うことにより、性別に関係なく、自分の生き方を自由に選択し、家庭・地域・職場で男女がお互いに協力し、喜びも責任も分かち合うことができる「男女共同参画社会の実現」を目指す。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○適切な施策の推進を図るため、第2次尾張旭市男女共同参画プランの中間見直しを実施した。 ○プラン関連事業の平成30年度実施状況及び評価をまとめ、年次報告書として公表した。 ○各種啓発活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画講座（2回、参加者延べ79人） ・男女共同参画推進フォーラム（人権講演会と合同開催、参加者246人） ・子ども向け啓発誌の配布（市内小学校4年生） ・DV等相談先啓発カードの設置 等 <p>成果及び今後の取組</p> <p>第2次尾張旭市男女共同参画プランの中間見直しを実施し、国内外の動向や社会経済情勢の変化に対応した中間見直し版を作成することができた。また、年次報告書の公表や啓発により、多くの市民に男女共同参画についての理解促進を図ることができた。</p> <p>今後は、第2次尾張旭市男女共同参画プラン中間見直し版に基づき各種事業を推進する。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 広報広聴費	担当課	情報課	
事務事業名	81-0101 広報誌発行事業					(予算現額：43,067千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	42,362,324	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	42,362,324		
<p>目的</p> <p>「広報おわりあさひ」を発行し、行政情報全般に関わる事業の概要や方針などを市民に提供することで、市政の周知・啓発の推進や市民との情報共有を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○月2回（1日号、15日号）発行し、広報配達員、シルバー人材センターにより、正確かつ迅速な全戸配布を行った。令和元年度発行部数（平成31年4月15日号～令和2年4月1日号）：847,365部 ○1日号は行政情報や主要事業の特集を中心に、15日号は市民参加のコーナーやカラー誌面を意識した編集を心掛け、紙媒体の特性を生かすような誌面作りを行った。 ○市制50周年をPRするため、6月15日号から新コーナーとして「市制50周年だより」を始めた。 ○まちづくりアンケートに広報の発行回数に関する設問を設け、市民の意見を聞いた上で、今後の発行回数を月2回と決定した。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>市民との情報共有に必要な行政情報を提供することができた。</p> <p>今後も、発行回数を月2回とし、広報誌印刷業務のプロポーザルを進める。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 広報広聴費	担当課	情報課
事務事業名	81-0102 市PR行政情報提供事業					(予算現額：8,920千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	8,688,924	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	831,800	7,857,124	
※あさびーグッズ等販売収入							
目的							
市民が市政情報を得る手段の充実を図るとともに、市政の周知・啓発を通して、市民との情報共有を図る。また、市イメージキャラクターあさびーを活用し、市への関心や愛着を持ってもらう。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○行政情報番組「あさちゃん」により、市政情報やイベントなどの旬な話題をグリーンシティケーブルテレビで放送。放送回数：月2回更新（1日、15日）、1日6回放送、10分番組 ○2体のエアースタンドあさびー着ぐるみなどを貸し出し、市内外の方にPRした。 利用回数：着ぐるみ（51回）、のぼり旗（37回） ○市制50周年記念市勢要覧・記念記録映像の作成を開始した。 ○リッチメニューを導入したライン、フェイスブックなどのSNSで情報発信した。 ○販売用あさびーグッズ（ボールペン、シャープペン、缶バッジ）や配布用あさびークリアしおり、ポケット情報を作成した。 							
成果及び今後の取組							
<p>様々なツールを活用した情報発信や、市イメージキャラクターの活用により、市外の方には本市を知ってもらい、市民には市への愛着を持ってもらう機会を提供できた。</p> <p>今後も、市民や市外の方へ積極的に市政情報の発信、PRを行うとともに、市制50周年記念市勢要覧・記念記録映像を作成する。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財政管理費	担当課	行政経営課
事務事業名	82-0966 尾張旭まちづくり応援寄附金管理事業					(予算現額：10,087千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	9,461,777	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	8,160,292	1,301,485	
※尾張旭まちづくり応援寄附金など							
目的							
ふるさと納税制度を通じて本市をPRするとともに、寄附金の使い道を具体的な事業から選択できるようにすることで、寄附金の増加と寄附者のまちづくりへの参加を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○寄附金を募集し（使い道14事業）、積み立てた寄附金を6事業に充当した。 寄附実績 306件 8,159,621円 寄附金充当事業 6件 2,950,000円 ・公立保育園のデジタルピアノをリニューアル ・保育園児の体力や運動能力向上の取組 ・吉賀池湿地を整備 ・第70回全国植樹祭を応援 ・中学校の吹奏楽を支援 ・マメナシ・アイナシ自生地の保護育成 ○受領した寄附金は、令和2年度以降に活用するため、尾張旭まちづくり応援基金へ全額積み立てた。 							
成果及び今後の取組							
<p>寄附実績は、平成30年度の367件・5,615,242円に比べ、寄附件数は減少したものの、高額な寄附があったため、増加した。また、使い道に選択された事業に寄附金を充当して実施することで、寄附者が本市のまちづくりに参加することができた。</p> <p>今後も、本市の取組をより多くの方に知っていただけるよう、ふるさと納税ポータルサイト等を活用した情報発信に努めるとともに、計画的な寄附金の充当と、実施した事業の周知を図る。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 財産管理費	担当課	財産経営課
事務事業名	71-0202 スカイワードあさひ・旭城維持管理事業					(予算現額：56,557千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	56,460,752	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	56,460,752	
<p>目的 スカイワードあさひ及び旭城を良好な状態に保つための維持管理を行うとともに、利用促進を図る。</p> <p>実施内容 ○貸館業務及び指定管理者が提案する自主事業の実施 ・施設利用者 169,745人(前年度比△59,327人) ・自主事業 講座数：67講座(前年度比+8講座) 参加者数：10,586人(前年度比△636人) ○平成21年度から旭城と一体で指定管理者制度を導入しており、現在は第3期指定管理者により運営している。 ・第3期指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日 ・指定管理者：コニックス株式会社</p> <p>成果及び今後の取組 施設利用者、自主事業の参加者数が前年度に比べ減少しているが、台風や新型コロナウイルス感染症による市民祭やさくらまつり等のイベント中止の影響が大きい。自主事業の講座数は増やしており、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、参加者数の減少は最小限となっている。今後も、適切な維持管理、運営を行い、利用者が安心して使える施設として利用促進を図っていく。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 財産管理費	担当課	財産経営課
事務事業名	72-0201 尾張あさひ苑維持管理事業					(予算現額：32,021千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	31,410,600	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	31,410,600	
<p>目的 市民に保養・憩い・交流の場を提供することで、市民の健康増進を図り、「健康都市」の推進に寄与する施設として維持管理するとともに、市内在住の高齢者・障がい者や市内在勤者等をはじめとする利用者に対し、魅力的なサービスを提供する。</p> <p>実施内容 ()は前年度との比較増減 ○保養センター尾張あさひ苑の管理運営 ・指定管理者：尾張旭市施設管理協会 ・指定期間：平成28年度～令和2年度 ・施設利用者：12,811人(△1,424人)うち宿泊9,254人(△1,494人)、日帰り3,557人(+70人) ○16-0904 尾張あさひ苑利用料助成事業(福祉課) 助成額：5,046,500円(△244,000円) ・市内在住の宿泊利用者のうち高齢者・障がい者等延べ2,865人(△170人)に1,500円、その他の者延べ749人(△11人)に1,000円を助成した。 ○64-0102 勤労者福利厚生促進事業(産業課) 助成額：23,500円(+7,500円) ・宿泊利用者のうち市内在勤者及びその扶養家族延べ47人(+15人)に500円を助成した。</p> <p>成果及び今後の取組 無料送迎バスの時間変更や日帰り温泉プランを新たに実施する等、利用者数の増加を図ったが、梅雨の長雨、長野県北中部への台風直撃、年明け以降の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年度に比べ利用者が減少した。 今後は、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑え、国が準備する観光需要喚起施策を活用するとともに、既存の利用者には料理の改善を図る等、利用者の増加に向けて取り組んでいく。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 企画費	担当課	企画課	
事務事業名	72-0106 市制50周年記念事業準備事務					(予算現額：500千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	438,295	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	438,295		
<p>目的</p> <p>将来に続く継続的なまちの発展や活力へとつなげるため、全市を挙げて市制50周年を祝う準備を進める。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あさびーお祝い事業の募集 市が企画実施する「あさびーお祝い事業」を、283件の市民提案等を踏まえて決定 ○市民お祝い事業の募集 市民や団体等が企画実施する「市民お祝い事業」を募集し、48件の事業を認定 ○記念ロゴマークとポスターの作成 ・名古屋学芸大学と連携して記念ロゴマーク案を作成し、2,665件の市民投票によって決定 ・旭野高校と連携して記念ポスター案を作成し、市内各種団体の審査によって決定 <p>成果及び今後の取組</p> <p>市民や団体等から寄せられた多数の提案や要望を、「市制50周年記念事業計画」に反映することができた。 今後は、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら事業を実施し、市制50周年のテーマである「ともにつなごう あさひの歩み・いま・未来」の実現へとつなげていく。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 企画費	担当課	企画課	
事務事業名	82-0101 行政評価制度推進事業					(予算現額：8,552千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	8,249,152	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	8,249,152		
<p>目的</p> <p>施策・基本事業評価や、事務事業評価等の取組を通じて、尾張旭市第五次総合計画の実現に向けた進行管理を行う。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○尾張旭市第五次総合計画の中間見直しの実施 策定から5年が経過した尾張旭市第五次総合計画（施策別計画）の内容を、各種の制度改正や社会情勢の変化等を踏まえながら見直した。 ○「施策別計画改定版」の作成 尾張旭市第五次総合計画の見直し結果を「施策別計画改定版」として調製し、市内公共施設への設置等を通じて周知した。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>計画内容の見直しと同時に、その達成度を測る「成果指標」の内容も変更した結果、適切な進行管理体制の実現にもつなげることができた。 今後は、今回見直した「施策別計画」を確実に進行管理することによって、尾張旭市第五次総合計画の実現へとつなげていく。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 電算管理費	担当課	情報課
事務事業名	82-0502 情報システム整備事業					(予算現額：87,266千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	85,708,961	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	2,391,000	0	0	3,861,781	79,456,180	
※電算システム等利用負担金受入金							
目的							
市の電算処理業務に必要な情報システム機器を整備し、市民サービスの向上と業務の効率化を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○住民情報システムの元号変更対応を実施した。 ○老朽化に伴い、情報系ネットワーク機器を更新した。 ○庁舎及び4公共施設のインターネット環境向上のため、公衆無線LAN機器5台を借り上げた。 ○電算システム機器等のオペレーションソフトのサポート期間終了に伴う設定変更を実施した。 ○電算室ネットワーク機器更新に伴う配線敷設工事やレイアウト変更対応LAN工事を実施した。 ○事務遂行に必要な住民情報系パソコン148台、LGWAN接続系パソコン619台、インターネット接続系専用パソコン13台等、電算システム機器等を配備した。 							
成果及び今後の取組							
<p>住民情報システムの元号変更対応や電算システム機器等のオペレーションソフトの設定変更を実施することにより、システムの安定稼働を図ることができた。</p> <p>今後も、住民情報システムの更新に向けた情報収集等を進めるとともに、情報機器調達範囲の拡大等により、コスト削減を図る。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 電算管理費	担当課	情報課
事務事業名	82-0504 情報システム運用管理事業					(予算現額：74,220千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	74,112,996	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	2,860,998	71,251,998	
※電算システム等利用負担金受入金							
目的							
住民情報システム等、各種業務システムの適切な維持管理及び効率的な運用をすることにより、正確かつ迅速な住民情報サービスの提供を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○職員の意識面での情報セキュリティレベル向上を図るため、情報セキュリティ研修を開催した。 ○庁内情報ネットワークを構成する出先機関34拠点と市役所を結ぶネットワーク回線を借り上げた。 ○住民情報システムの借上げを行うとともに、システムの安定稼働と円滑な運用を図るため、住民情報システムの運用業務を委託した。 ○大規模災害等におけるデータの消失防止と早期の業務復旧に備えるため、住民情報システムの副サーバをより耐震性の高い民間データセンターで運用するとともに、重要記録データの遠隔地保管を実施した。 							
成果及び今後の取組							
<p>各種業務システムの適切な維持管理及び効率的な運用を行い、正確かつ迅速に住民情報サービスを提供することができた。</p> <p>今後も、情報セキュリティ研修等を開催し、職員のセキュリティ意識の向上を図る。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 庁舎管理費	担当課	財産経営課	
事務事業名	82-0918 市役所庁舎維持管理事業					(予算現額：417,721千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	414,960,099	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	228,600,000	48,085,494	138,274,605		
※公共施設整備基金繰入金など								
目的								
来庁者や職員が安全に利用できるよう、適切に庁舎の維持管理をすることにより、市民サービスの向上を図る。								
実施内容								
○北庁舎等空調設備改修工事(246,862,000円) 庁舎の環境改善及び省エネルギー化を図るため、空調設備の改修工事を実施した。								
○駐車場改修工事(40,403,000円) 来庁者の安全性・利便性の向上を図るため、駐車場整備工事等(駐輪場塗装工事、防犯カメラ設置工事、標識設置工事)を実施した。								
○市役所障がい者用駐車場屋根等設置工事設計業務委託(3,905,000円) バリアフリー化を図るため、障がい者用駐車場屋根設置に向けた工事の設計を実施した。								
成果及び今後の取組								
北庁舎等空調設備改修工事や駐車場整備工事により、施設環境の改善、市民サービスの向上を図ることができた。 今後は、個別施設計画を策定し、適切な維持管理に努めるとともに、地球環境に優しいまちづくりを進めていくため、市役所庁舎内のLED化等を推進する。								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 地域安全対策費	担当課	市民活動課	
事務事業名	44-0401 防犯灯設置・維持管理補助事業					(予算現額：21,891千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	21,737,100	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	21,737,100		
目的								
防犯灯の設置及び取替えに対して補助金を交付し、地域において犯罪が起きない生活環境づくりを図る。								
実施内容								
○自治会等から申請された防犯灯設置状況のデータ更新を適切に行うため、防犯灯管理システム保守委託を実施 110,000円								
○防犯灯設置・器具取替補助金 9,781,000円								
・設置分 63灯(全てLED灯)								
・器具取替え 507灯(全てLED灯)								
・令和2年3月末現在設置数 5,665灯(うちLED灯3,998灯)								
○防犯灯維持管理補助金 11,846,100円								
・8月1日現在設置数 5,641灯(うちLED灯3,696灯)								
成果及び今後の取組								
取組の結果、防犯灯の設置の促進、LED化(令和2年3月末現在70.6%、対前年9.2ポイント増)及び適切な維持管理が図られ、犯罪防止に寄与した。 今後も、LED化が進んでいない地域への啓発強化等さらなるLED化の推進を図る。								

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 健康都市推進費	担当課	秘書課
事務事業名	11-0101 WHO健康都市推進事業					(予算現額：4,113千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	3,819,282	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	402,500	3,416,782	
※健康づくり教室参加料など							
目的							
WHOが提唱する「健康都市」の理念に基づき、「健康都市 尾張旭市」を実現するため、健康都市プログラムを推進する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○健康都市連合理事会・国際フォーラムに参加(開催地 韓国ソウル市江東区) ○第15回健康都市連合日本支部大会に参加(開催地 香川県高松市) ○SDGs(持続可能な開発目標)について、民間企業との連携協定を活用し、職員研修による知識向上を図るとともに、各種事業や広報誌を通じて市民への周知を実施 ○あさひ健康マイスター事業の実施 ○若年層の参加意識を高めるため、ウォーキングコースの新設や見直しを行い、ウォーキングガイド“A-map(ええまっぷ)”を2,000部作成し、配布した。 							
成果及び今後の取組							
<p>事業の推進により、自ら健康づくりに取り組んでいる市民割合は、前年比で1.6ポイント増の62.3%となった。</p> <p>また、あさひ健康マイスター事業では、192人がマイスターを達成した。</p> <p>今後も、健康都市の取組の輪を広げていくとともに、本市の取組を市内外に発信していく。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 健康都市推進費	担当課	秘書課
事務事業名	11-0102 健康の日事業					(予算現額：1,965千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,566,324	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,566,324	
目的							
4月29日「尾張旭市 健康の日」に「あさひ健康フェスタ」を開催し、各種事業を通して市民の健康意識をさらに高め、市民自ら健康都市づくりに取り組む機会を提供し、市を挙げて健康都市を発信する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○第31回健康まつり開催(健康まつり負担金 800,000円) 健康に関する情報・体験コーナー等を設け、市や各種団体が行う健康都市づくりを紹介した。 ○2019年度あさびースマイルウォーキング開催(健康ウォーキング大会委託料 500,000円) 城山野球場をスタートし、グリーンシティビルまでのウォーキング(4km、8.5km)を実施した。 ○健康フェスタ会場の賑わい創出(会場設備運営委託料 149,904円) 尾張旭駅前広場周辺にテントを設置し、出展ブースの充実を図った。また、SDGsについて理解を広めるため、キーワードラリーや各出展ブースで市民への周知に努めた。 							
成果及び今後の取組							
<p>あさひ健康フェスタの開催により、多くの市民が健康都市づくりに取り組む機会を提供できた。</p> <p>市民、事業者及び関係各課との連携を図りながら、尾張旭駅前広場、保健福祉センター等複数会場による広域的なイベントとして開催し、延べ3,885人が参加した。</p> <p>今後は、イベント内容の見直しを図り、若年層への参加啓発に努める。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費	担当課	税務課
事務事業名	82-0202 市県民税賦課事業					(予算現額：49,766千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	44,122,049	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	44,122,049	
<p>目的</p> <p>市県民税に関する地方税法や市税条例等の関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資するとともに、市県民税の賦課計算事務を委託し、事務の効率化を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○納税通知書の作成等の電算処理等を委託した。 <ul style="list-style-type: none"> ・市県民税電算事務委託料 22,951,978円 ○eLTAX（地方税ポータルシステム）を使用し、給与支払報告書、公的年金等支払報告書及び所得税確定申告書の電子データに係る送受信や年金特別徴収に係る情報の送受信等を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・電子申告・国税連携システム使用料 5,421,660円 ○その他（賃金等） 15,748,411円 <p>成果及び今後の取組</p> <p>市県民税の賦課計算を行う上で必要な課税資料（給与支払報告書、公的年金等支払報告書、所得税確定申告データや年金特別徴収に係る情報等）の電子データ收受の対応を行うとともに、賦課計算を適切に行い納税通知書作成等の課税事務を的確に処理することができた。</p> <p>今後も、市県民税の公正かつ適正な課税を実施する。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費	担当課	収納課									
事務事業名	82-0210 収納管理事務					(予算現額：22,281千円)										
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）														
決算額	20,630,930	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	20,630,930										
<p>目的</p> <p>コンビニエンスストアでの市税収納事務を委託することにより、市税納付の利便性拡大と収納率向上を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コンビニ収納事業 4,662,256円 <ul style="list-style-type: none"> 市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税及び国民健康保険税の納付について、コンビニエンスストアにおける収納を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・納付金額 1,693,472,349円 ・納付件数 65,824件 ○その他（収納消込等電算事務委託料等） 15,968,674円 																
						<p>コンビニエンスストア収納状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付金額（円）</td> <td>1,632,146,678</td> <td>1,693,472,349</td> </tr> <tr> <td>納付件数</td> <td>65,817</td> <td>65,824</td> </tr> </tbody> </table>			平成30年度	令和元年度	納付金額（円）	1,632,146,678	1,693,472,349	納付件数	65,817	65,824
	平成30年度	令和元年度														
納付金額（円）	1,632,146,678	1,693,472,349														
納付件数	65,817	65,824														
<p>成果及び今後の取組</p> <p>全税を収納対象税目として実施しており、納税者にとって納付の利便性が向上した。</p> <p>今後は、スマートフォン決済サービス等の新規納付手段について調査研究を継続し、導入推進を図ることで、更なる利便性向上を目指す。また、コンビニエンスストアの統廃合情報等を適切に反映させ、納税者へ正確な情報を提供するよう努める。</p>																

一般会計

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費	担当課	収納課
事務事業名	82-0211 滞納整理徴収管理事業					(予算現額：2,491千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,049,926	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	194,400	1,855,526	
※滞納処分費							
目的							
現年市税の自主納付の推進及び滞納処分による滞納市税の早期解消を図る。							
実施内容							
<p>○非常勤嘱託員3人により、納期限を1か月過ぎた現年のみの市税未納者延べ3,925人に対し、早期納付を促すための電話催告を行った。(電話番号判明済の市税未納者：延べ14,118人)</p> <p>○愛知県東尾張地方税滞納整理機構に職員を派遣し、県職員から徴収技術を学ぶとともに、高額・困難事案を中心に納税折衝や滞納整理を推進し、本税39,639,077円、延滞金8,666,300円を徴収した。</p>							
成果及び今後の取組							
<p>納税折衝や滞納処分により、納税が促進された。</p> <p>今後も、これらの手段を積極的に活用し、滞納市税の早期解消に努める。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	3 資産税費	担当課	税務課
事務事業名	82-0204 固定資産税・都市計画税賦課事業					(予算現額：50,783千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	49,344,159	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	49,344,159	
目的							
固定資産税及び都市計画税に関する地方税法や市税条例等の関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資するとともに、賦課計算事務、評価補助資料作成等を委託し、事務の効率化を図る。							
実施内容							
<p>○納税通知書の作成等の電算処理等を委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産税電算事務委託料 13,676,849円 <p>○評価替えに向けて、標準宅地の鑑定評価を行い、適正な時価の算定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準宅地鑑定評価業務委託料 11,195,800円 <p>○航空写真等の課税資料を統合した固定資産管理システムのデータ更新を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産管理システム委託料 8,569,000円 ○その他(賃金等) 15,902,510円 							
成果及び今後の取組							
<p>固定資産税及び都市計画税の賦課計算を行う上で必要な課税資料を更新するとともに、賦課計算を適切に行い、納税通知書作成等の課税事務を的確に処理することができた。</p> <p>今後は、令和3年度の評価替えに向けて適切な課税ができるよう取り組んでいく。</p>							

一般会計

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	担当課	市民課
事務事業名	82-0403 住基ネットワーク・マイナンバーカード運用事業 (予算現額: 27,195千円)						
令和元年度事業費(円)	財 源 内 訳 (円)						
決算額	20,272,706	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	18,120,000	0	0	2,152,706	0	
※戸籍住民基本台帳等手数料							
目的							
デジタル社会の早期実現に不可欠なマイナンバーカードの交付率向上が国から求められており、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影等の申請補助を行う。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○マイナンバーカードの申請補助を実施し、無料で写真撮影、申請書の記入補助、申請書の送付等を行うことにより、交付率の向上を図った。 ○病院勤務職員を対象とした出張申請受付や市役所職員向け申請補助も行った。 ○マイナンバーカードの電子証明書更新の増加に対応するため、窓口体制の強化を行った。 交付件数 3,242件 (うち申請補助件数 1,841件) 交付率 17.70% (+3.87ポイント) ※県平均+2.38ポイント 							
成果及び今後の取組							
マイナンバーカードの交付率が向上した。 今後も、マイナンバーカードの交付率及び市民サービス向上のため、申請補助を行う。 また、市民サービス向上及び窓口混雑緩和のため、マイナンバーカードを自宅で受け取ることができるサービスを開始する。							

一般会計

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	担当課	市民課
事務事業名	82-0951 戸籍事務事業 (予算現額: 65,156千円)						
令和元年度事業費(円)	財 源 内 訳 (円)						
決算額	65,145,752	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	69,939	0	12,890,434	52,185,379	
※戸籍住民基本台帳等手数料							
目的							
各種戸籍届出書類等を審査・受理し、データを適切に管理することにより、市民等への証明書交付や他市町村からの照会に的確に対応する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○出生、死亡、婚姻、離婚等の各種届出を正確に審査・受理し、適切に戸籍の管理を行った。 ○市民等への証明書交付や他市町村からの照会に的確に対応した。 ○戸籍情報システム更改に当たり、新しいシステムを構築し、運用を開始した。 戸籍届出 3,647件(うち主な届出 出生届792件、死亡届786件、婚姻届835件、離婚届188件) 戸籍証明書 14,710件 							
成果及び今後の取組							
新しい戸籍情報システムを構築、運用したことにより、証明書発行業務及び戸籍異動入力業務の効率化を図ることができた。 また、戸籍法や過去の先例を容易に確認することができるようになったため、迅速な窓口対応及び職員の知識向上につながった。 今後も、業務効率化等の成果を生かし、適切な市民サービスの提供を行う。							

一般会計

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 参議院議員通常選挙費	担当課	総務課	
事務事業名	82-0914 参議院議員選挙事務					(予算現額：23,776千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	23,764,723	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	23,764,723	0	0	0		
<p>目的</p> <p>第25回参議院議員通常選挙の選挙期日等を有権者に周知するとともに、公職選挙法等の関係法令に基づき、選挙事務を適正に執行する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○準備事務 ポスター掲示場の設置、投票管理者等の選任、選挙啓発チラシの作成等の準備事務を行った。 ○期日前投票事務（7月5日～7月20日） 市役所に期日前投票所を開設した。（期日前投票者数 9,922人（前回比+1,394人）） ○投票事務・開票事務（7月21日） 市内21か所に投票所を、総合体育館に開票所を開設した。（開票終了 7月22日午前2時） <参考>人件費を含む事業費総額 33,128,367円（財源内訳：県支出金 33,128,367円） <p>成果及び今後の取組</p> <p>有権者数 68,196人 投票者数 33,511人 投票率 49.14%（前回比 △7.68ポイント） 参議院議員通常選挙では、平成7年以来、24年振りに投票率が50%を割り込む結果となった。 投票率は、選挙の争点など様々な要因が影響するものであるが、選挙時の啓発と合わせ、長期的な観点から、引き続き、主権者教育の取組等を継続し、選挙の大切さを伝えていく。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 県議会議員選挙費	担当課	総務課	
事務事業名	82-0911 愛知県議会議員選挙事務					(予算現額：12,156千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	12,145,672	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	12,145,672	0	0	0		
<p>目的</p> <p>愛知県議会議員一般選挙の選挙期日等を有権者に周知するとともに、公職選挙法等の関係法令に基づき、選挙事務を適正に執行する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○期日前投票事務（3月30日～4月6日）（3月30日及び31日実施分は平成30年度事業費） 市役所に期日前投票所を開設した。（期日前投票者数 5,451人（前回比+1,174人）） ○投票事務・開票事務（4月7日） 市内21か所に投票所を、総合体育館に開票所を開設した。（開票終了 4月7日午後10時20分） <参考>人件費を含む事業費総額24,946,318円（内訳：平成30年度事業費6,734,401円、令和元年度事業費 18,211,917円） （財源内訳：県支出金 総額24,946,318円（平成30年度分6,732,601円、令和元年度分18,213,717円）） <p>成果及び今後の取組</p> <p>有権者数 67,710人 投票者数 24,418人 投票率 36.06%（前回比 △3.7ポイント） 投票率の向上を目指し、市議会議員一般選挙と合わせ、各種媒体を活用し、投票参加への呼びかけを行ったが、投票率は両選挙とも前回は下回る結果となった。 今後も、適切な管理執行のもと、効果的な啓発活動を行っていく。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 市議会議員選挙費	担当課	総務課	
事務事業名	82-0912 市議会議員選挙事務					(予算現額：32,568千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	32,556,447	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	32,556,447		
<p>目的</p> <p>尾張旭市議会議員一般選挙の選挙期日等を有権者に周知するとともに、公職選挙法等の関係法令に基づき、選挙事務を適正に執行する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○立候補受付事務 立候補の届出、選挙公営の届出、選挙公報の発行など、立候補の受付に係る事務を行った。 ○期日前投票事務（4月15日～4月20日） 市役所に期日前投票所を開設した。（期日前投票者数 6,912人（前回比+1,520人）） ○投票事務・開票事務（4月21日） 市内21か所に投票所を、総合体育館に開票所を開設した。（開票終了 4月21日午後11時35分） <参考>人件費を含む事業費総額39,868,827円（内訳：平成30年度事業費237,561円、令和元年度事業費39,631,266円） <p>成果及び今後の取組</p> <p>有権者数 67,102人 投票者数 29,102人 投票率 43.37%（前回比 △2.44ポイント） 今回の選挙から、視覚障がいのある有権者への対応として、「声の選挙公報」を作成した。 今後も、有権者が投票しやすい環境整備について、選挙事務の効率化も含め、検討していく。</p>								

一般会計

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 基幹統計調査費	担当課	総務課	
事務事業名	89-0904 基幹統計調査事業					(予算現額：1,548千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	1,494,159	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	1,494,159	0	0	0		
<p>目的</p> <p>統計法及び各種関係法令に基づき、基幹統計調査を実施し、国民経済の健全な発展及び国民生活の向上に必要な基礎資料を得る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2020年農林業センサス 市民の農林業における生産構造や就業構造に関する調査を指導員1名、調査員21名で実施した。 ○全国家計構造調査 市民の所得や消費に関する調査を指導員1名、調査員2名で市内2調査区を対象に実施した。 ○その他基幹統計調査関連事務 工業統計調査事務、統計調査員確保対策事業事務、経済センサス基礎調査事務及び経済センサス調査区管理事務等 <参考>人件費含む事業費総額 1,574,268円（財源内訳：県支出金 1,574,268円） <p>成果及び今後の取組</p> <p>2020年農林業センサスでは市内の462世帯から、全国家計構造調査では市内の23世帯から基礎資料の基となる回答を得ることができた。 今後も、各種基幹統計調査を適切に実施できるよう、県と連携を図り、実施に伴う周知や指導員、調査員への支援を行う。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	担当課	福祉課
事務事業名	16-0102 地域福祉活動推進事業					(予算現額：59,451千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	59,076,911	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	8,590	59,068,321	
※地域福祉基金利子							
目的							
社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会に補助金を交付し、協議会の円滑な運営及び地域福祉活動を推進する。							
実施内容							
尾張旭市社会福祉協議会に、法人運営事業の実施に係る補助金52,261,911円及び地域福祉事業の実施に係る補助金6,815,000円を交付した。							
成果及び今後の取組							
尾張旭市社会福祉協議会の円滑な運営及び地域福祉事業の推進が図られた。 今後も、法人運営事業及び地域福祉事業に対し補助金を交付することにより、尾張旭市社会福祉協議会の円滑な運営や地域福祉団体等の育成、地域福祉活動を推進する。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	担当課	福祉課
事務事業名	16-0306 生活困窮者自立支援事業					(予算現額：11,480千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	10,952,146	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	4,697,250	3,104,000	0	0	3,150,896	
目的							
生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、自立相談支援、住居確保給付金の支給その他の支援を行うことにより、自立支援の強化を図る。							
実施内容							
○自立相談支援事業 経済的困窮状態にある方の生活上の様々な問題について、相談支援員が困窮の原因や問題を一緒に整理し、関連機関と連携し支援した。新規相談者130人、延べ相談件数727件、就労者16人							
○住居確保給付金の支給 離職等で住居を失いそうな方が就職活動できるよう期限付きで家賃相当額を支給 支給件数4件							
○子どもの学習支援事業 生活困窮世帯等の中学生を対象として、学習支援、進学支援等を実施した。 登録者40人（うち12人が中学3年生で、全員が進学を希望し、全員が進学）							
成果及び今後の取組							
生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、自立を促進することができた。 今後も、生活困窮者の自立を促進するため、適切な支援を行う。また、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されないよう、子どもの学習支援事業を行う。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 高齢者福祉費	担当課	長寿課									
事務事業名	14-0104 高齢者タクシー基本料金助成事業					(予算現額：14,773千円)										
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)														
決算額	14,144,180	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
(うち繰越)	(0)	0	1,000,000	0	0	13,144,180										
<p>目的 高齢者が家に閉じこもらず、心身ともに健康に暮らせるよう外出機会の増加を支援する。</p> <p>実施内容 4月1日現在で、80歳以上の高齢者に対し、タクシー料金助成券を年間24枚交付し、基本料金相当分を助成した。 また、10月までに80歳になられた方に12枚を交付し、助成した。</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align:center;">(4月交付)</td> <td style="text-align:center;">(10月交付)</td> </tr> <tr> <td>・交付者</td> <td>3,896人 (交付率66.6%)</td> <td>214人 (交付率65.8%)</td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td>28,724件 (利用率29.0%)</td> <td>472件 (利用率18.0%)</td> </tr> </table> <p>成果及び今後の取組 タクシー利用時の基本料金相当分を助成することで、高齢者の外出機会が増加し、健康的な生活の維持・向上に寄与した。 今後は、タクシー券と市営バスあさび一号利用券との選択制導入に向け、高齢者タクシー基本料金助成事業から高齢者外出支援事業と事業名称の変更を行うなど準備を進める。</p>									(4月交付)	(10月交付)	・交付者	3,896人 (交付率66.6%)	214人 (交付率65.8%)	・利用件数	28,724件 (利用率29.0%)	472件 (利用率18.0%)
	(4月交付)	(10月交付)														
・交付者	3,896人 (交付率66.6%)	214人 (交付率65.8%)														
・利用件数	28,724件 (利用率29.0%)	472件 (利用率18.0%)														

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0105 シルバー人材センター運営費補助事業					(予算現額：26,800千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	26,800,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	26,800,000	
<p>目的 公益社団法人尾張旭市シルバー人材センターが行う事業の経費を補助し、センターの円滑な運営を促進し、高齢者の就労を支援することで、高齢者福祉の増進を図る。</p> <p>実施内容 公益社団法人尾張旭市シルバー人材センターに対して、補助金を交付した。 ○補助実績 26,800,000円 ○補助対象事業 ・就業機会の開拓及び提供に係る経費 ・安全就業の徹底と健康維持管理に係る経費 ・会員の福利事業に係る経費 ・広報及び調査活動の強化に係る経費 ・会員の技能と知識の向上に係る経費等 ○会員数 437人 (令和2年3月31日現在) ○就労実績 44,455人、202,833,547円 (シルバー派遣事業を含む)</p> <p>成果及び今後の取組 シルバー人材センターの安定した運営により、社会参加を希望する高齢者の就業機会が増え、高齢者の生きがいに寄与した。 今後も、社会参加を希望する高齢者の就業機会拡大に向けて、シルバー人材センターが就業に関する情報の収集や提供、相談に取り組める体制づくりを支援する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0106 多世代交流館管理運営事業					(予算現額：5,361千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	4,970,261	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	690,461	4,279,800	
※多世代交流館太陽光発電システム売電収入など							
目的							
施設の適切な維持管理を行うとともに、高齢者を中心とした世代間交流の促進と生きがいづくりを支援する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○施設利用者 6,007人(来館者 19,090人) ○前期講座(5～8月) <ul style="list-style-type: none"> ・体幹トレーニング 5回 延べ104人 ・脳トレ 8回 延べ54人 ○後期講座(9～12月) <ul style="list-style-type: none"> ・太極拳 8回 延べ34人 ・イスヨガ 5回 延べ99人 ○多世代交流会(大学との協働事業 10～1月) <ul style="list-style-type: none"> ・美肌づくり講座 21人 ・介護の日福祉まつり 50人 ・健康度チェック講座 12人 ・鏡開き 10人 ○イベント等 <ul style="list-style-type: none"> ・中学生ボランティアによる園児への演奏会 ・保育園敬老ふれあい会 等 							
成果及び今後の取組							
<p>大学と協働で、高齢者のみでなく多世代で参加できる講座を企画し実施する等様々なイベント・講座等を通じて、世代間の交流を図るとともに、高齢者の生きがいづくりに寄与した。</p> <p>今後も、高齢者が元気で自立した生活を送れるよう、生きがいづくりの拠点施設として、各種講座や教室を積極的に展開するとともに、世代間交流の促進に努める。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0409 養護老人ホーム入所措置業務					(予算現額：26,494千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	26,203,347	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	6,861,241	19,342,106	
※老人ホーム措置費負担金							
目的							
老人福祉法第11条の規定に基づく養護老人ホームへの入所措置を行い、心身の機能低下や家庭環境及び住居の状況などの理由や経済的な理由により、居宅において自立して生活することが困難な高齢者を支援する。							
実施内容							
<p>在宅で生活することが困難な高齢者に、養護老人ホームへの入所措置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに入所措置した方 1人 ・令和元年度入所者 13人 							
成果及び今後の取組							
<p>養護老人ホームへの入所により、自宅での生活が困難な高齢者が、健康的で安定した生活を送ることに寄与した。</p> <p>今後も、自宅での生活が困難な高齢者からの相談に応じて、必要であれば速やかに入所手続きを行い、安心な住まい・生活を確保できるよう努める。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0102 障害福祉サービス事業					(予算現額 : 1,230,447千円)	
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,225,787,445	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	603,471,743	301,735,871	0	0	320,579,831	
<p>目的 介護給付費・訓練等給付費及び障害児通所支援等の福祉サービス利用時の費用を給付することにより、経済的負担の軽減及び障がい者の自立や社会参加の促進を図る。</p> <p>実施内容 ○給付費 (合計) 1,218,895,138円 ・介護給付・訓練等給付費 971,954,709円 給付者 1,052人 (介護給付 : 388人、訓練等給付 : 326人、相談支援 : 338人) ・障害児通所給付費 246,940,429円 給付者 373人 (児童発達支援 : 34人、放課後等デイ : 159人、障害児相談支援 : 180人) ○その他事業 6,892,307円</p> <p>成果及び今後の取組 障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の自立や社会参加を促進することができた。今後も、相談支援事業所と連携しながら、個々の障がいの状態に適したサービスを提供していく。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0106 障害者自立支援医療給付事業					(予算現額 : 39,430千円)	
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	36,101,073	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	16,579,828	8,289,914	0	0	11,231,331	
<p>目的 身体障がい者に対し、必要な医療の給付を行うことにより、経済的負担の軽減を図るとともに、日常生活を円滑化する。</p> <p>実施内容 ○更生医療 給付者 : 103人 (内訳) 心臓機能 : 3人、腎臓機能 : 97人、免疫機能 : 3人 ○育成医療 給付者 : 7人 (内訳) そしゃく機能 : 3人、肢体不自由 : 2人、心臓機能 : 2人 ○療養介護医療 給付者 : 2人</p> <p>成果及び今後の取組 障がいを除去・軽減する手術及び継続的に必要な通院等に係る経済的負担が軽減され、身体障がい者が安心して必要な医療を受けることができた。 今後も、広報等で周知し、対象となる方に必要な自立支援医療が給付できるよう取組を進める。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0202 障害者デイサービス事業					(予算現額：19,000千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	19,000,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	10,195,520	8,804,480	
※地域生活支援費収入							
目的							
障害者総合支援法に基づく障害者デイサービス事業を実施して、在宅障がい者の自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上を支援する。							
実施内容							
障害者デイサービス事業の運営を委託し、デイサービスセンターにおいて、食事の提供・創作的活動・機能訓練・社会適応訓練・レクリエーション等の事業を実施した。							
・開所日数	237日	・実利用者			17人		
・利用者	延べ1,612人（うち車いす利用者 778人）	・1日平均利用者			6.8人		
・新規利用者	4人	・退所者			2人		
・送迎利用者	延べ3,113人						
・給食利用者	延べ1,575人						
・運営委託料	19,000,000円						
成果及び今後の取組							
介護者等の負担を軽減し、障がい者の自立・社会参加を促進することができた。							
今後も、利用者の立場に立ったきめ細やかなサービス提供を心掛けていくとともに、必要な方に必要なサービスが行き届くよう周知等に取り組む。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0203 地域生活支援事業					(予算現額：169,788千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	163,809,030	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	41,453,395	21,906,611	0	0	100,449,024	
目的							
障がい者の社会参加等を促進するための費用を給付することにより、障害福祉サービス事業のうち、市が独自で行う地域生活支援事業を実施する。							
実施内容							
・移動支援事業	167人	45,625,447円					
・日中一時支援事業	160人	40,062,900円					
・訪問入浴サービス事業	14人（延べ917回）	11,645,900円					
・日常生活用具給付等事業	1,568件	15,744,542円					
・地域活動支援センター事業	56人	20,973,652円					
・基幹相談支援センター運営事業	1事業所	22,340,000円	(相談員2名増員)				
・グループホーム事業費補助事業	11事業所	2,360,811円					
・その他事業		5,055,778円					
成果及び今後の取組							
地域生活支援事業を実施することにより、障がい者の自立・社会参加を促進することができた。							
また、相談支援の強化を図るため、障がい者基幹相談支援センターの相談員を2名増員した。							
今後も、個々の困りごとに対して必要な障害福祉サービスへつなぐことができるよう、関係機関と連携を密にし、本事業を継続していく。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0204 障害者タクシー基本料金助成事業					(予算現額：2,531千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	2,303,960	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	2,303,960	
<p>目的 重度の障がい者に対して、タクシー基本料金を助成することにより、自立と社会参加を支援する。</p> <p>実施内容 重度の障がい者に対して、タクシー基本料金助成券を年間36枚交付し、基本料金相当分を助成した。なお、自動車税の減免を受けている方は対象外とした。 ・対象者 1,589人（通知発送者） ・交付者 452人（交付率28.4%） ・利用枚数 4,946枚（利用率30.4%）</p> <p>成果及び今後の取組 タクシーを利用した場合の経済的負担を軽減し、障がい者の外出の機会を増やすことにより、社会参加の促進に寄与した。 今後も、障がい者の外出機会の創出につながる本事業を継続していく。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0206 日常生活支援券支給事業					(予算現額：28,292千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	24,622,760	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	1,000,000	0	0	23,622,760	
<p>目的 個々の困りごとに応じた日常生活支援及び障がい者等の外出のきっかけとするとともに、市内事業所の障がい者への理解促進を図る。また、お住まいの地区の担当民生委員が訪問し、「日常生活支援券」を配布することで、障がい者等の現状の把握や見守りにつなげる。</p> <p>実施内容 8月1日時点で市内在住の住民税が非課税で障害者手帳を所持するかた（生活保護受給者、施設入所・長期入院の方を除く。）に対し、10,000円分の「日常生活支援券」を支給した。 ・対象者 2,183人 ・支給者 2,128人（支給率97.5%） ・利用率 94.7% （支給金額 10,000円×2,128人＝21,280,000円、実際の利用額 20,143,000円）</p> <p>成果及び今後の取組 日常生活に必要な日用品等購入時の経済的負担軽減や外出のきっかけづくり、市内事業者の障がい者に対する理解促進に寄与した。 今後も、障がい者等が外出しやすいまちづくりを進めるため、本事業を継続していく。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 医療福祉費	担当課	保険医療課
事務事業名	12-0401 福祉医療費支給（高齢者）事業					（予算現額：158,189千円）	
令和元年度事業費（円）	財 源 内 訳 （円）						
決算額	155,421,560	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	71,782,000	0	0	83,639,560	
目的							
医療費の支払が困難な高齢者の健康の保持増進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、後期高齢者福祉医療費受給者の経済的負担を軽減し、安心して必要な医療が受けられるようにする。							
実施内容							
○対象者 後期高齢者医療対象者のうち、障がい者、母子父子家庭、戦傷病者、精神障がい者、指定難病患者等の各医療費受給要件該当者、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による措置入院患者、感染症法による命令入所患者等、寝たきり高齢者及び認知症高齢者（一部、個人住民税非課税世帯の条件あり）							
○医療費自己負担分の公費負担 年間平均受給対象者 1,277人、1人当たり支給額 120,369円、年間助成件数 45,978件、 1人当たり助成件数 36件、1件当たり支給額 3,343円							
成果及び今後の取組							
後期高齢者福祉医療費受給者が経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。 福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正等も考慮しながら、継続的に事業内容を検討する。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 医療福祉費	担当課	保険医療課																												
事務事業名	12-0402 福祉医療費支給（障害者）事業					（予算現額：186,989千円）																													
令和元年度事業費（円）	財 源 内 訳 （円）																																		
決算額	181,578,183	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
（うち繰越）	(0)	0	64,015,000	0	0	117,563,183																													
目的																																			
障がい者等の福祉の推進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、障がい者等の経済的負担を軽減し、安心して必要な医療を受けられるようにする。																																			
実施内容																																			
① 1級から3級までの身体障害者手帳所持者等																																			
② 精神障害者保健福祉手帳1級又は2級所持者であり、かつ自立支援医療受給者証（精神通院）所持者等																																			
③ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者で当該疾患の通院部分、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する疾患の1/2入院分等																																			
④ 特定医療費受給者証（指定難病）又は特定疾患医療費受給者証所持者で入院分																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>障がい者</th><th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間平均受給対象者（人）</td><td>704</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr> <tr> <td>1人当たり支給額（円）</td><td>169,344</td></tr> <tr> <td>年間助成件数（件）</td><td>21,355</td><td>9,588</td><td>11,468</td><td>69</td></tr> <tr> <td>1人当たり助成件数（件）</td><td>30</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr> <tr> <td>1件当たり支給額（円）</td><td>5,583</td><td>4,213</td><td>1,642</td><td>17,924</td></tr> </tbody> </table>							障がい者	①	②	③	④	年間平均受給対象者（人）	704					1人当たり支給額（円）	169,344	年間助成件数（件）	21,355	9,588	11,468	69	1人当たり助成件数（件）	30					1件当たり支給額（円）	5,583	4,213	1,642	17,924
障がい者	①	②	③	④																															
年間平均受給対象者（人）	704																																		
1人当たり支給額（円）	169,344																																		
年間助成件数（件）	21,355	9,588	11,468	69																															
1人当たり助成件数（件）	30																																		
1件当たり支給額（円）	5,583					4,213	1,642	17,924																											
成果及び今後の取組																																			
障がい者等が経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。 福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正等も考慮しながら、継続的に事業内容を検討する。																																			

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 医療福祉費	担当課	保険医療課																												
事務事業名	12-0403 福祉医療費支給（子育て支援）事業					(予算現額：533,084千円)																													
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）																																	
決算額	522,292,075	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源																													
(うち繰越)	(0)	1,316,181	123,787,089	0	506,060	396,682,745																													
※未熟児養育医療徴収金																																			
目的																																			
子どもや母子父子家庭の父又は母等及び妊産婦の福祉の増進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、子どもを養育する方や妊産婦の経済的負担を軽減し、安心して必要な医療を受けられるようにする。																																			
実施内容																																			
①子ども医療：中学3年生までの子どもに対し、入院・通院医療にかかる保険診療分の自己負担金を助成		<table border="1"> <thead> <tr> <th>子育て支援</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間平均受給対象者(人)</td> <td>11,571</td> <td>1,170</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1人当たり支給額(円)</td> <td>39,328</td> <td>45,239</td> </tr> <tr> <td>年間助成件数(件)</td> <td>197,327</td> <td>17,359</td> <td>3</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>1人当たり助成件数(件)</td> <td>17</td> <td>15</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1件当たり支給額(円)</td> <td>2,306</td> <td>3,049</td> <td>40,165</td> <td>101,282</td> </tr> </tbody> </table>						子育て支援	①	②	③	④	年間平均受給対象者(人)	11,571	1,170	/		1人当たり支給額(円)	39,328	45,239	年間助成件数(件)	197,327	17,359	3	27	1人当たり助成件数(件)	17	15	/		1件当たり支給額(円)	2,306	3,049	40,165	101,282
子育て支援	①							②	③	④																									
年間平均受給対象者(人)	11,571							1,170	/																										
1人当たり支給額(円)	39,328							45,239																											
年間助成件数(件)	197,327							17,359	3	27																									
1人当たり助成件数(件)	17	15	/																																
1件当たり支給額(円)	2,306	3,049			40,165	101,282																													
②母子父子家庭医療：18歳以下の児童を扶養している配偶者のない保護者（所得制限あり）とその児童等																																			
③妊産婦医療：対象の妊産婦が入院した場合、保険診療分の自己負担金を申請により助成																																			
④未熟児養育医療：対象の未熟児が指定医療機関で入院治療を受けている場合、医療費の自己負担金を公費で負担																																			
成果及び今後の取組																																			
子どもを養育する方や妊産婦が経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。																																			
福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正等も考慮しながら、継続的に事業内容を検討する。																																			

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：350千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	292,600	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	292,000	0	0	0	600	
目的							
子育て支援センターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。							
実施内容							
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援センターに設置する空気清浄機を購入した（市内7か所）。							
成果及び今後の取組							
子育て支援センターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策強化が図られた。今後も、国が公表するガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども課	
事務事業名	13-0101 子育て支援センター運営事業					(予算現額：7,311千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	7,084,088	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	2,276,000	2,255,000	0	0	2,553,088		
<p>目的 保護者の子育て不安の軽減や子育て力の向上を目指す。</p> <p>実施内容 ○子育てに関する相談や講座・サロンの実施等、各種事業を展開し、子育て支援を推進した。 ・相談件数 1,592件 ・すくすく子育て講座 26回 1,093人、子育てサロン 223日 28,673人 すくすく赤ちゃんサロン22回382人、双子・三つ子サロン 11回 179人、誕生会 11回 256人 Let's産後ケア 11回 535人、発達支援サロン 22回 353人、栄養士・保健師相談 22回 634人 ・リーダー研修会 1回、子育てサークル研修会 0回 ・ボランティア会議 1回 ・地域子育てサロン支援 42回 ・地域子育て支援センターの設置6か所</p> <p>成果及び今後の取組 子育て相談や情報交換・仲間作りの場を提供し、子育て不安の軽減に努めるとともに、すくすく子育て講座の充実や子育てサークルの支援を通し、保護者の子育て力の向上が図られた。また、多胎児家庭支援では、双子・三つ子サロンを新聞で紹介してもらうなど、市民への周知に努めた。 新型コロナウイルス感染症対策として3月初旬より子育て支援センターを臨時閉所したが、再開にあたって安心して利用いただけるよう感染拡大防止策を講じた上で、より丁寧な支援に努める。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども課	
事務事業名	13-0102 家庭児童相談事業					(予算現額：132千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	111,799	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	111,799		
<p>目的 18歳未満の子どもがいる家庭の問題や心配ごとについて相談できる場を提供し、問題の解決や不安の軽減につなげるとともに、ドメスティック・バイオレンス被害者等の相談の場として、安全を確保する。</p> <p>実施内容 ○家庭における適正な児童養育や家庭児童福祉に関する相談、指導等の業務を行った。 ・相談件数 1,634件(養護相談1,074件、保健相談0件、障がい相談37件、非行相談17件、育成相談459件、その他47件(DV相談5件を含む))</p> <p>成果及び今後の取組 18歳未満の子どもの保護者や、子ども自身からの悩みや相談を聴き、相談者の気持ちに寄り添ったり、適切なアドバイスを行ったりすることで、相談者が抱える不安を軽減することができた。また、ドメスティック・バイオレンスについて、関係機関等と連携し被害者の安心安全を確保した。 今後も、相談の場を提供し、問題の解決や不安の軽減を図る。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども課
事務事業名	13-0501 こどもの発達センター運営事業					(予算現額：4,547千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	4,415,839	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	4,415,839	
<p>目的</p> <p>保護者が、子どもの発達や障がいに関して不安を感じた時に相談できる窓口として、子どもや保護者に寄り添い、それぞれのライフステージに応じた支援を行う。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種相談事業 こどもの発達相談 873件、訪問相談 225件、こどもの発達専門相談 64件、 ことばの専門相談 63件、こどもの心理専門相談 32件 ○親子支援教室の開催 19人 ○各種講座の開催 ・ペアレントトレーニング 12人、ペアレントトレーニング事後フォロー講座 11人 ・支援者向け講座 53人、保護者向け講座 17人 ○個別支援手帳「にこにこブック」の配布 38冊 <p>成果及び今後の取組</p> <p>各種相談や教室を通し、きめ細かい支援を行った。また、入園や就学に当たり、必要に応じて保育園、幼稚園や学校を訪問し、各児童に応じた支援や助言を行うことで、保護者や児童の不安の軽減や解消が図られた。 今後も、保護者や児童が不安なく支援を受けることができるよう、各関係機関と連携の強化を図る。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども課
事務事業名	13-0602 要保護児童対策推進事業					(予算現額：2,655千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,230,685	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	613,000	417,000	0	0	1,200,685	
<p>目的</p> <p>子どもを養育者の虐待から解放し、身の安全を確保するとともに、虐待行為のない健全な親子関係の構築に向けた支援を行う。</p> <p>実施内容</p> <p>虐待を受けている又はその疑いのある児童等に関わる関係機関と連携を図り、本市としての総合的な支援を行うため、中心機関として要保護児童対策地域連携会議の開催や虐待予防支援事業を実施し、要保護児童の早期発見・早期対応をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域連携会議 (代表者会議 1回、実務者会議 12回、個別ケース検討会議 11回) ・通告件数 68件(対応児童数 60人)、終結児童数 3人、年度未管理児童数 16人 ・すくすく赤ちゃん訪問事業 対象世帯 612世帯(全世帯訪問) ・養育支援訪問 1件 <p>成果及び今後の取組</p> <p>関係機関等と連携した支援や継続的な相談、必要に応じた早期からの見守り等を行うことで、児童虐待の未然防止や親子関係の修復に寄与した。 今後も、関係機関と連携して適切な事業の運営を図る。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども未来課	
事務事業名	13-0901 子ども・子育て支援事業計画推進事業					(予算現額：3,253千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	3,212,800	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,212,800		
<p>目的</p> <p>「尾張旭市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理を行うとともに、第2期計画を策定する。 「尾張旭市子ども・子育て会議」を開催し、上記計画の進捗状況及び第2期計画策定に関する意見を聴取する。</p> <p>実施内容</p> <p>○第2期子ども・子育て支援事業計画策定支援委託業務 本市の質の高い幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を計画的に行うことを目的とする尾張旭市子ども・子育て支援事業計画の第2期計画を策定した。 子ども・子育て支援事業計画策定委託料 2,937,600円</p> <p>○尾張旭市子ども・子育て会議開催(全4回) 計画の進捗状況及び第2期計画策定に関して意見を聴取した。 子ども・子育て会議委員報酬 275,200円</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>平成30年度実施の市民ニーズ調査の結果及び第1期計画の成果状況等を勘案して、第2期計画を策定した。 今後は、第2期計画に掲げる事業について、進捗管理を行う。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 子ども・子育て支援費	担当課	保育課	
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：3,150千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	2,374,438	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	2,082,438	292,000	0	0	0		
<p>目的</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、消毒液や空気清浄機等の配備及び購入に係る費用を助成する。</p> <p>実施内容</p> <p>○感染症拡大防止のため、空気清浄機や子ども用マスクを提供した。 (公立直営：8園、指定管理園：4園、民間保育所：3園、小規模：5施設、幼稚園：4園)</p> <p>○施設が感染拡大防止のために購入した衛生用品(消毒液、空気清浄機等)の費用を補助した。 (指定管理園：3園、民間保育所：3園、小規模：3施設)</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>各施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策強化が図られた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 子ども・子育て支援費	担当課	保育課
事務事業名	13-0206 特定教育・保育実施事業					(予算現額：733,570千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	676,104,734	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	285,478,057	136,009,207	0	53,387,020	201,230,450	
※保育所運営費負担金など							
目的							
特定教育・保育施設に対し、子ども・子育て支援法による保育委託費、施設型給付費又は地域型保育給付費を交付すること等で、児童福祉の向上を図る。							
実施内容							
民間認可保育所に保育を委託し、入所児童に係る保育委託費(児童数×国定価格)を毎月交付した。 新制度幼稚園、認定こども園及び地域型保育事業所に施設型給付費等を利用状況に応じて交付した。 病児病後児保育については、市内診療所(医療法人あらかわ医院)に委託した。		施設名	保育実施児(人)		定員(人)		
			延人員	月平均			
		あさひおっけい保育園	703	58.6	60		
		保育所てんとう虫	429	35.8	40		
		レイモンド庄中保育園	1,502	125.2	140		
		小規模保育事業所	839	69.9	77		
		広域保育	5	0.4			
広域幼稚園・認定こども園	361	30.1					
広域地域型保育事業所	16	1.3					
病児病後児保育	402	33.5					
成果及び今後の取組							
各種給付費の交付等により、民間認可保育所等の安定的な運営に寄与し、児童が安心して保育を受けることができた。 今後も、民間認可保育所等との連携を密にし、安定的な運営に必要な支援を行う。							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 子ども・子育て支援費	担当課	保育課
事務事業名	13-0207 認可外保育所支援事業					(予算現額：2,619千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,537,040	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	2,537,040	
目的							
認可外保育所に対し、乳児保育を委託することで児童福祉の増進を図る。							
実施内容							
認可外保育所(2施設)に3歳未満児の保育を委託した。 ・対象施設 nursery school friend、保育ルームルチェーレ ・利用者数 延人員93人(月平均7.8人)							
成果及び今後の取組							
当該委託事業により、乳児保育の受入先を確保し、待機児童解消に寄与した。 現在も待機児童が発生しているため、今後も受入先を確保し、当該委託事業を継続する。							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 子ども・子育て支援費	担当課	保育課	
事務事業名	23-0401 幼稚園就園支援事業					(予算現額：65,803千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	64,922,076	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	20,972,000	0	0	0	43,950,076		
<p>目的</p> <p>幼稚園教育の普及、充実を図るため、私立幼稚園に補助することにより、保護者の経済的負担を軽減するとともに、市内私立幼稚園が実施する事業に対し補助することで、次世代を担う子どもたちの健全育成及び幼児教育の振興を図る。</p> <p>実施内容</p> <p>○私立幼稚園就園奨励費 市内4園（対象園児 476人）及び市外24園（対象園児 502人）に対し、補助した。 ※令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、9月までの半年分の支給で終了。</p> <p>○私立幼稚園教育振興事業費 市内4園（東春暁、旭富士、しらぎく及び愛英本地幼稚園）の実施する教育環境の充実を目的とした事業に対し、補助した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>幼稚園教育を望む保護者の経済的な負担の軽減が図られるとともに、市内私立幼稚園の教育活動の充実を図ることができた。 保護者の経済的な負担軽減については、幼児教育・保育の無償化に引き継ぐ。 引き続き、市内私立幼稚園の教育活動の充実を図る。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 保育園費	担当課	保育課																																																																																							
事務事業名	13-0209 保育サービス事業					(予算現額：323,600千円)																																																																																								
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）																																																																																												
決算額	316,964,710	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源																																																																																								
(うち繰越)	(0)	2,115,000	3,930,000	0	38,489,090	272,430,620																																																																																								
※保育園給食費受入金など																																																																																														
<p>目的</p> <p>公立保育園運営の適正化を図り、保育サービスを提供することで、保育園児童の健全な育成を図る。</p> <p>実施内容</p> <p>保育園児童の健全な育成のため、保育園運営の適正化を図り、保育サービスを提供した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">保育園名</th> <th>東部</th> <th>中部</th> <th>西部</th> <th>藤池</th> <th>本地ヶ原</th> <th>茅ヶ池</th> <th>川南</th> <th>西山</th> <th>あたご</th> <th>柏井</th> <th>稲葉</th> <th>はんのき</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">通常 保育</td> <td>延人員（人）</td> <td>1,142</td> <td>1,395</td> <td>1,354</td> <td>1,892</td> <td>1,479</td> <td>1,398</td> <td>1,417</td> <td>1,359</td> <td>1,025</td> <td>1,241</td> <td>682</td> <td>352</td> <td>14,736</td> </tr> <tr> <td>月平均（人）</td> <td>95.2</td> <td>116.3</td> <td>112.8</td> <td>157.7</td> <td>123.3</td> <td>116.5</td> <td>118.1</td> <td>113.3</td> <td>85.4</td> <td>103.4</td> <td>56.8</td> <td>29.3</td> <td>1,228.0</td> </tr> <tr> <td>定員（人）</td> <td>110</td> <td>123</td> <td>120</td> <td>196</td> <td>131</td> <td>130</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>95</td> <td>121</td> <td>60</td> <td>34</td> <td>1,360</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一時 保育</td> <td>延人員（人）</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>131</td> <td>/</td> <td>137</td> <td>163</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>178</td> <td>609</td> </tr> <tr> <td>延日数（日）</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>920</td> <td>/</td> <td>993</td> <td>1,151</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>1,325</td> <td>4,389</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果及び今後の取組</p> <p>公立保育園運営の適正化を図り、保育サービスを提供することにより、保護者が安心して子どもを預けて働くことができた。 今後も、保護者が安心して子どもを預けることができる環境を整備する。</p>								保育園名		東部	中部	西部	藤池	本地ヶ原	茅ヶ池	川南	西山	あたご	柏井	稲葉	はんのき	計	通常 保育	延人員（人）	1,142	1,395	1,354	1,892	1,479	1,398	1,417	1,359	1,025	1,241	682	352	14,736	月平均（人）	95.2	116.3	112.8	157.7	123.3	116.5	118.1	113.3	85.4	103.4	56.8	29.3	1,228.0	定員（人）	110	123	120	196	131	130	120	120	95	121	60	34	1,360	一時 保育	延人員（人）	/	/	/	/	/	131	/	137	163	/	/	178	609	延日数（日）	/	/	/	/	/	920	/	993	1,151	/	/	1,325	4,389
保育園名		東部	中部	西部	藤池	本地ヶ原	茅ヶ池	川南	西山	あたご	柏井	稲葉	はんのき	計																																																																																
通常 保育	延人員（人）	1,142	1,395	1,354	1,892	1,479	1,398	1,417	1,359	1,025	1,241	682	352	14,736																																																																																
	月平均（人）	95.2	116.3	112.8	157.7	123.3	116.5	118.1	113.3	85.4	103.4	56.8	29.3	1,228.0																																																																																
	定員（人）	110	123	120	196	131	130	120	120	95	121	60	34	1,360																																																																																
一時 保育	延人員（人）	/	/	/	/	/	131	/	137	163	/	/	178	609																																																																																
	延日数（日）	/	/	/	/	/	920	/	993	1,151	/	/	1,325	4,389																																																																																

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 保育園費	担当課	こども未来課 (令和元年度 保育課)
事務事業名	13-0210 保育園改修事業					(予算現額 : 26,602千円)	
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	25,343,442	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 (※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	22,000,000	3,343,442	
※ 公共施設整備基金繰入金							
目的							
<p>公立保育園の施設改修により児童の保育環境の整備を図る。 園児が安全で安心して活動することができるよう、設置から年数の経過している空調設備を取替え・更新する。</p>							
実施内容							
<p>保育園の施設改修など児童の保育環境を整備した。 ・ 保育園照明設置・取替工事 780,442円 緊急時には保育室の代わりに使用できる遊戯室の空調設備を取替え・更新した。 ・ 空調設備取替工事 22,781,000円 (6園 : 中部、西部、本地ヶ原、西山、あたご、柏井)</p>							
成果及び今後の取組							
<p>保育園の保育環境が向上した。 今後数年は、空調設備の取替え・更新を優先的に進めることとし、計画的に実施することで児童が安全で安心して活動することができる環境を整備する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 保育園費	担当課	保育課																				
事務事業名	13-0212 公立保育所指定管理事業					(予算現額 : 348,503千円)																					
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)																									
決算額	343,292,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 (※)	一般財源																					
(うち繰越)	(0)	5,116,000	6,869,500	0	51,325,390	279,981,110																					
※ 保育料																											
目的																											
<p>多様化する保育需要に対応するため、公立保育園を民営化することで特別保育を拡充し、双方の保育園が刺激しあうことで、充実した保育サービスを展開する。</p>																											
実施内容																											
<p>東部、茅ヶ池、稲葉及びはんのき保育園の管理運営を指定管理者により実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>保育園</th> <th>指定管理者</th> <th>指定期間</th> <th>指定管理料 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部保育園</td> <td>社会福祉法人オールフェアリー</td> <td>H25～R4</td> <td>91,215,000</td> </tr> <tr> <td>茅ヶ池保育園</td> <td>株式会社日本保育サービス</td> <td>H25～R4</td> <td>108,983,000</td> </tr> <tr> <td>稲葉保育園</td> <td>学校法人菊武学園</td> <td>H26～R5</td> <td>68,996,000</td> </tr> <tr> <td>はんのき保育園</td> <td>社会福祉法人オールフェアリー</td> <td>H26～R5</td> <td>74,098,000</td> </tr> </tbody> </table>								保育園	指定管理者	指定期間	指定管理料 (円)	東部保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H25～R4	91,215,000	茅ヶ池保育園	株式会社日本保育サービス	H25～R4	108,983,000	稲葉保育園	学校法人菊武学園	H26～R5	68,996,000	はんのき保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H26～R5	74,098,000
保育園	指定管理者	指定期間	指定管理料 (円)																								
東部保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H25～R4	91,215,000																								
茅ヶ池保育園	株式会社日本保育サービス	H25～R4	108,983,000																								
稲葉保育園	学校法人菊武学園	H26～R5	68,996,000																								
はんのき保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H26～R5	74,098,000																								
成果及び今後の取組																											
<p>当該事業の実施により、民間事業者の創意工夫を生かした保育サービスが利用者に提供されることで、市民サービスの向上が図られた。 引き続き、充実した保育サービスが提供できるよう支援を行いながら、より効率的、効果的な運営について検討する。</p>																											

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子父子福祉費	担当課	こども課	
事務事業名	13-0402 児童扶養手当等支給事業					(予算現額：303,014千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	297,344,707	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	95,026,176	0	0	0	202,318,531		
<p>目的 ひとり親世帯に経済的援助を行うことで、児童の健全な育成を支援し、子育て世帯の負担軽減につなげる。</p> <p>実施内容 ○児童扶養手当 ※令和元年度は法改正により15か月分を支給 ・手当月額（満額の場合） 42,910円 ・月平均受給者 482人、支給額 285,997,400円 ・その他（児童扶養手当システムAPP使用料等） 6,089,807円 ○遺児就学手当 月平均受給者 98人、月平均児童 小学生 70人、中学生 58人、支給額 4,697,500円 ○未婚の児童扶養手当受給者に対して臨時特別給付金を支給した（令和元年度のみ）。 該当者 32人 支給額 560,000円</p> <p>成果及び今後の取組 対象となるひとり親世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。 今後も、経済的援助を行うことで、児童の健全育成を図る。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 児童館費	担当課	こども課	
事務事業名	13-0903 児童館運営事業					(予算現額：12,363千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	11,619,542	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	765,000	608,000	0	0	10,246,542		
<p>目的 遊びや行事を通して、子どもの健やかな育ちや地域における子育て家庭を支援するとともに、地域ぐるみで子育てを支える活動を推進する。</p> <p>実施内容 ○地域の子育て支援の拠点施設として、各地域のボランティア団体等と連携、協力をし、行事やクラブ活動、子育て相談等を実施した。 ・主な行事 こどもまつり、けん玉大会、卓球大会、オセロ大会、もちつき会など ・主なクラブ活動 卓球、囲碁、将棋、マジック、むかしあそびなど ○新たな放課後児童の居場所づくり事業として、児童館のランドセル来館を10月から試行的に開始し、全9児童館で31人の申込があった。</p> <p>成果及び今後の取組 地域児童の健全育成の推進及び地域の子育て支援拠点施設としての役割を果たすことができた。 今後も、本市ならではの児童館の特徴を活かし、子どもの健やかな育ちや地域における子育て家庭の支援を行う。</p>								

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 障害児通園施設費	担当課	こども課
事務事業名	13-0103 ピンポンパン教室運営事業					(予算現額：11,950千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	11,657,527	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	1,000,000	10,657,527	
※ 公共施設整備基金繰入金							
目的							
<p>発達の心配や心身に障がいをもつ児童に、親子通園を基本として、集団療育、日常生活自立等の訓練を行い、児童の健全な発達を促す。</p>							
実施内容							
<p>○保育士、看護師及び専門員の指導による集団療育訓練や日常生活自立訓練等を実施した。 臨床発達心理士による訓練 12回、理学療法士による訓練 6回、 作業療法士による訓練 6回、音楽療法士による訓練 4回 ○保育園に13人、幼稚園に4人を移行することができた。 ○保育室2室及び職員室の老朽化した空調設備の取替えを行った。</p>							
成果及び今後の取組							
<p>訓練の実施により、児童の発達を促すことができた。また、空調設備取替工事の実施により、施設環境を改善することができた。 今後も、健常児との交流の機会等多様な経験を通し、親子で共に遊び、学び合う機会の拡充を図る。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	7 放課後児童対策費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：3,000千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,029,808	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	2,029,000	0	0	0	808	
目的							
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、空気清浄機やマスクの配備及び購入に係る費用の助成を実施する。</p>							
実施内容							
<p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童クラブへ空気清浄機や子ども用マスクを提供した(公設公営：6クラブ、公設民営：3クラブ)。 ○民間学童クラブが新型コロナウイルス感染症拡大防止のために購入した空気清浄機の費用を補助した(民設民営：3クラブ)。</p>							
成果及び今後の取組							
<p>各施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策強化が図られた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	7 放課後児童対策費	担当課	こども課
事務事業名	13-0201 放課後児童健全育成事業					(予算現額：186,991千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	183,867,035	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	49,529,000	41,868,000	0	43,157,440	49,312,595	
※児童クラブ育成料							
目的							
公立児童クラブの運営及び民間学童クラブへの事業委託により、全小学校区での放課後児童の健全な育成を推進する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○全小学校区で公立児童クラブを運営するとともに、民間学童クラブ等へ事業委託を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・月平均利用登録者 公立(9クラブ)646人、民設民営(6クラブ)300人 ・放課後児童対策事業委託料 102,667,800円(うち新型コロナウイルス対策事業4,636,800円) ・瑞鳳・渋川児童クラブ指定管理料 29,441,400円(うち新型コロナウイルス対策事業1,158,400円) ○待機児童対策として、民間学童クラブ(2か所)の増設を支援した。 放課後子ども環境整備事業補助金(民間学童増設2か所分)7,674,750円 							
成果及び今後の取組							
民間学童クラブ(2か所)の増設を支援し、待機児童の解消を図った。 今後も、放課後児童クラブを始めとした事業の安定的な運営を行うことで、放課後児童の健全育成を推進する。							

一般会計

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費	担当課	福祉課
事務事業名	16-0302 生活保護業務					(予算現額：400,000千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	393,618,058	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	298,874,000	3,364,000	0	2,058,940	89,321,118	
※生活保護費返還金							
目的							
生活保護法に基づき、生活の困窮程度に応じて必要な保護を行い、対象者の自立を支援する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ・被保護者 月平均 231人 ・被保護世帯 月平均 192世帯 ・就労等による自立世帯 6世帯 		項目	延べ人数(人)	金額(円)			
		生活扶助	2,529	121,403,890			
		住宅扶助	2,399	66,679,467			
		教育扶助	144	1,248,031			
		介護扶助	625	12,137,709			
		医療扶助	2,523	184,493,855			
		出産扶助	0	0			
		葬祭扶助	8	1,489,034			
		生業扶助	62	865,083			
		就労自立給付金	2	112,213			
進学準備給付金	1	100,000					
保護施設事務費	24	5,088,776					
成果及び今後の取組							
生活保護法に基づき、生活困窮の程度に応じて必要な保護を実施することにより、最低限度の生活を保障し、自立を支援することができた。 今後も、生活保護法を適切に運用し、保護の実施及び対象者の自立を支援していく。							

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	担当課	健康課	
事務事業名	12-0101 公立陶生病院組合負担金					(予算現額：374,000千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）						
決算額	374,000,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	374,000,000		
<p>目的 瀬戸市、長久手市との一部事務組合方式により、公立病院を運営し、地域住民が身近に高度医療（3次医療）を受けられるための運営資金を確保し、健康保持や高度医療の提供に寄与する。</p> <p>実施内容 公立陶生病院組合規約に基づき病院運営に係る経費を負担し、市民の健康保持や高度医療提供を図った。（負担割合は、尾張旭市20.0%、瀬戸市75.6%、長久手市4.4%） ・資本的負担金 131,780,000円 ・事業負担金 242,220,000円</p> <p>成果及び今後の取組 第3次救急医療施設である公立陶生病院の事業運営費の一部を負担することで、病院機能の維持向上を図り、市民が常時高度な医療を受けることができた（公立陶生病院を利用した市民は延べ88,866人）。 負担金の増加が課題であるため、公立陶生病院の今後の財政計画を見通す中で、持続可能な財政措置及び運営方策について協議していく。</p>								

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	担当課	健康課	
事務事業名	12-0201 休日救急当直診療運営事業					(予算現額：5,590千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）						
決算額	3,693,264	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,693,264		
<p>目的 市民が疾病等の救急時に、安心して速やかに適正な医療が受けられる体制を維持する。 瀬戸市と共同で「瀬戸旭休日急病診療所」を設置し、休日診療拠点の定点化により、市民の利便性向上を図る。</p> <p>実施内容 ○瀬戸市と共同で瀬戸旭医師会館敷地内に「瀬戸旭休日急病診療所」を開設している。 診療科目等：内科・小児科、日曜日、祝・休日及び年末年始の午前9時～正午、午後2時～5時 ○管理及び運営は、指定管理者の（一社）瀬戸旭医師会が行い、瀬戸市に対して、施設の運営経費を負担金として拠出した。 休日急病診療所運営費負担金 2,247,264円 ○地域医療連携推進事業補助金 1,446,000円 医療機関相互の機能連携・分担を進め、市民への効率的な医療体制を整えた。</p> <p>成果及び今後の取組 休日診療拠点の定点化により、診療場所に迷わず受診可能となっている。 瀬戸旭休日急病診療所受診者（平成31年4月～令和2年3月） 6,223人（内訳：瀬戸市民3,626人、尾張旭市民2,151人、その他（守山区等）446人） 今後も、本地域の救急医療の充実に寄与していく。</p>								

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 予防費	担当課	財産経営課・長寿課	
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：452千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	451,157	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	451,157		
<p>目的 新型コロナウイルス感染症について、今後の国内でのまん延等を防止するため、市役所庁舎等公共施設において、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。</p> <p>実施内容 ○国が作成した感染症対策を周知するためのポスターを必要枚数印刷し、公共施設内に掲示した。 ○職員及び来場者の感染症対策として、各施設の入口に設置する手指消毒用アルコール消毒液及び窓口カウンターを始めとした、不特定多数の方が触れる機会の多い場所を消毒するための必要物品を購入した。</p> <p>成果及び今後の取組 感染症対策を周知するとともに、必要物品を購入して対応したことで、市内の公共施設において感染を予防することができた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施する。</p>								

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 予防費	担当課	健康課	
事務事業名	11-0304 予防接種事業					(予算現額：249,420千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	235,513,664	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	5,559,000	20,000	0	0	229,934,664		
<p>目的 対象となる市民に対し、費用の助成を行い、病気に対する免疫を獲得し、個人における感染・発病・重症化及び集団における流行を予防する。また、予防接種スケジュール管理モバイルサイト「あさびー予防接種ナビ」を配信し、子どもの予防接種の接種漏れや接種誤りを防止する。</p> <p>実施内容 ○子ども、高齢者等（施設入所者や里帰り等を含む）に対して、予防接種を実施した。また、乳児のロタウイルスワクチン任意接種費用の一部助成を実施した。 ○予防接種スケジュール管理モバイルサイト「あさびー予防接種ナビ」の配信を行い、保護者が接種漏れの把握や接種誤りを防止できるようにしている。 ・年度末の利用登録者（元年度新規登録）保護者 2,516人（375人）、子ども 3,058人（490人） ○風しんのまん延防止を目的に、令和元年5月から風しんの追加的対策事業（3年間の時限措置）を実施した。 ・元年度の抗体検査受検者 1,210人、風しん（第5期）接種者数 284人</p> <p>成果及び今後の取組 定期予防接種を実施し、感染予防等の対策ができた。 乳幼児及び児童の接種率 96.3%（3種混合、不活化ポリオ、日本脳炎（2期及び特例接種者）は除く。）高齢者等の接種率 インフルエンザ 52.5%、肺炎球菌 36.0% 今後も、定期予防接種を実施し、接種勧奨に努めていく。併せて、令和2年10月のロタウイルスワクチン定期化までの間は、任意接種費用の一部助成を行っていく。</p>								

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 母子衛生費	担当課	健康課
事務事業名	11-0401 妊婦・乳幼児健康診査事業					(予算現額：77,857千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	72,776,375	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,700,000	0	0	0	71,076,375	
<p>目的</p> <p>安心して妊娠、出産、子育てができるよう妊産婦・乳児健康診査を費用助成し、健康管理を支援する。また、乳幼児に対する集団健康診査を実施し、心身の発育・発達を総合的に診査し、疾病・障害の早期発見、早期治療に努め、健やかな成長を支援する。</p> <p>実施内容</p> <p>○妊婦健康診査(14回分と子宮頸がん検診)、産婦健康診査(1回分)及び乳児健康診査(2回分)の費用の一部助成を行った。また、里帰り出産等により県外医療機関を受診した場合は償還払いで対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査 延べ7,863回(県外 延べ288回)、乳児健康診査 延べ1,063回(県外 延べ49回)、産婦健康診査 588件(県外49件) <p>○保健福祉センターで乳幼児健康診査及び健康相談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施者 延べ2,748人(3・4か月児 584人、6・7か月児 538人、1歳6か月児 579人、2歳3か月児 581人、3歳児 466人) <p>成果及び今後の取組</p> <p>妊産婦・乳児健康診査の医療機関受診費用を助成し、健康管理を支援した。また、乳幼児集団健康診査を実施し、疾病等の早期発見、早期治療を図り、健やかに成長できるよう支援した。</p> <p>今後も、妊産婦・乳児健康診査受診費用の助成を実施し、健康管理の支援を行うとともに、乳幼児集団健康診査を実施し、疾病等の早期発見に努め、健康管理及び子育てを支援する。</p>							

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 生活習慣病対策費	担当課	健康課
事務事業名	11-0104 市民総元気まる事業					(予算現額：4,732千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	4,577,863	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	146,100	0	2,288,931	2,142,832	
※介護予防把握事業(元気まる)受入金							
<p>目的</p> <p>市民一人ひとりが健康状態を把握し、生活習慣病を予防できるよう「元気まる測定」を行う。また、認知症予防に関心を持ち、認知機能を低下させない生活を送ることができるよう「あたまの元気まる」を実施する。</p> <p>実施内容</p> <p>○元気まる測定は、問診、体力測定結果等をもとに、個人に合った健康づくり処方箋を発行し、保健師による結果説明及び生活習慣の保健指導を行った。他に、インターネットを利用した簡易版元気まる「ネットDE元気まる及びこころの天気予報」によるチェックも実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受検者延べ810人(うち、新規 317人)・再検結果が維持向上した割合 69.4% ・ネットDE元気まるアクセス数 延べ111件 <p>○あたまの元気まるは、インターネットに接続したパソコンをオペレーターが操作し、受検者と対面でテストを行い、判定結果をもとに保健師が個別指導を行った。受検者 620人</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>「元気まる測定」、「あたまの元気まる」を実施し、生活習慣の改善指導を行い、市民の健康意識の向上を図ることができた。また、介護予防把握事業(長寿課所管)に位置付けており、介護予防の対象となる高齢者に対し、長寿課及び地域包括支援センターと連携しながら支援できた。</p> <p>今後も、市民総元気まる事業を通して、受検者の健康状態を把握し、健康管理を支援する。</p>							

一般会計

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 生活習慣病対策費	担当課	健康課
事務事業名	11-0307 がん検診等事業					(予算現額：190,695千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	190,178,415	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	2,086,000	3,258,000	0	3,573,750	181,260,665	
※生活習慣病検診受入金							
目的							
がんを早期に発見し、早期治療を行うことでがんによる死亡を予防する。また、がん検診を受診することで市民自らが健康に関心を持ち、健康の保持増進を図る。							
実施内容							
瀬戸旭医師会に委託し、がん検診等を実施した。 受診方法等の周知は、対象者に対し、5月下旬に受診券を郵送したほか、広報・全戸配布ちらし・ホームページ等で行った。また、乳がん検診は満40歳、子宮頸がん検診は満20歳の女性(国の指定条件該当者)に無料で受診できるクーポン券を送付した。 ・受検者 肺がん 10,586人、胃がん 5,418人(X線 3,269人・内視鏡検査 2,149人) 大腸がん 8,648人、乳がん 2,296人、子宮頸がん 3,420人(HPV検査 158人) 前立腺がん 1,190人、肝炎ウイルス検査 1,168人、健康診査(生保受給者 16人)							
成果及び今後の取組							
がん検診等の実施により、市民の健康意識の向上及び健康保持を図ることができた。 受診率 肺がん 49.4%、胃がん 25.3%、大腸がん 40.4%、乳がん 16.8% 子宮頸がん 20.6%(HPV検査 18.8%)、前立腺がん 20.6% 肝炎ウイルス検査(節目外は除く) 13.1% 今後も、がん検診等を実施することで、市民の健康の保持増進を図っていく。							

一般会計

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費	担当課	環境課
事務事業名	51-0503 尾張東部衛生組合負担金・54-0501 尾張旭市長久手市衛生組合負担金					(予算現額：441,222千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	441,221,776	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	441,221,776	
目的							
各衛生組合に負担金を拠出し、塵芥、し尿及び浄化槽汚泥を安定処理する。							
実施内容							
塵芥、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行う衛生組合の維持管理費及び施設の建設経費を負担することで、塵芥、し尿及び浄化槽汚泥を円滑に処理した。							
(単位：円)							
	経常経費負担金	建設経費負担金	合計				
尾張東部衛生組合	159,180,280	109,644,496	268,824,776				
尾張旭市長久手市衛生組合	172,397,000	—	172,397,000				
合計	331,577,280	109,644,496	441,221,776				
成果及び今後の取組							
各衛生組合の施設の継続的な稼働により、市民の生活衛生環境が保たれた。 今後も、安定処理を維持する。							

一般会計

款	5 労働費	項	1 労働対策費	目	2 勤労者等福祉施設管理費	担当課	産業課
事務事業名	64-0201 東部市民センター・勤労福祉会館運営事業					(予算現額：90,877千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	90,514,612	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	17,000,000	73,514,612	
※ 公共施設整備基金繰入金							
目的							
東部市民センター及び勤労福祉会館の適切な維持管理を行うとともに、施設の有効活用を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東部市民センター及び勤労福祉会館の施設管理・運營業務を指定管理者に委託した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者 ハマダスポーツ企画株式会社 ・ 指定期間 平成27年度～令和元年度 ○ 施設利用者 182,571人（東部市民センター63,901人、勤労福祉会館118,670人） うち自主事業参加者 4,720人（東部市民センター1,029人、勤労福祉会館3,691人） ○ 勤労福祉会館の1階事務室等の空調設備工事のほか、老朽化した設備の修繕を実施した。 ○ 令和2年度～6年度の指定管理者にハマダスポーツ企画株式会社を選定、指定した。 							
成果及び今後の取組							
<p>指定管理者による施設の維持管理が適切に行われ、また、独自性のある自主事業の展開や無料体験会等を通じて、利用者サービスの向上及び運営の効率化が図られた。</p> <p>今後は、いずれの施設も建設後20年以上経過し、老朽化が進んでいるため、公共施設等総合管理計画に基づき、適切な維持管理のもとで施設の長寿命化を図る。</p>							

一般会計

款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	担当課	産業課
事務事業名	63-0304 農業振興支援事業					(予算現額：7,500千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	7,428,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	3,000,000	0	0	4,428,000	
目的							
地域の農業に密着し、生産者に最も近い立場であるJAあいち尾東に補助金を交付し、本市の農業振興を図る。また、次世代を担う農業者の確保と就農後の定着を図るため、新規就農者を支援する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○ JAあいち尾東が実施した事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 営農支援事業：認定農業者の支援、各種団体の育成事業等 ・ 地域農業活性化事業：特産品の研究・普及、地産地消推進、食育推進に係る事業等 ・ 農地保全事業：田んぼアートやコスモスなどの景観形成作物による農地保全、耕作放棄地を解消するための事業等 ○ 新規就農後の5年以内に概ね年250万円の経常収支計画があり、農地を中間管理事業から借受けした認定新規就農者であること等の要件を満たした新規就農者2人に対して補助金を交付する等、継続して営農できるよう支援した。 							
成果及び今後の取組							
<p>農業を身近に感じてもらうため、田んぼアートやコスモス畑により農地の大切さを啓発した。また、次世代に繋がる新規の就農者2人を支援した。</p> <p>今後も、JAあいち尾東と協力し、農業振興に努めるとともに、新たな特産品の生産や新規就農者の定着を図れるよう支援する。</p>							

一般会計

款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 農地費	担当課	産業課
事務事業名	63-0201 農業用施設維持管理事業					(予算現額：54,515千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	37,228,228	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	4,473,400	0	0	32,754,828	
<p>目的 農業用水路やため池の維持修繕工事、浚渫、水質検査、草刈等を実施し、農業用施設の機能向上や適切な維持管理を行う。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設修繕及び工事箇所 10か所 ・用水路浚渫箇所 3か所 ・農業用施設草刈箇所 14か所 ・農業用水水質検査 ため池 7池 ・県事業による大森池耐震工事の一部を負担するとともに、環境整備工事を実施した。 ・かんね田池(瀬戸市井戸金町)について、瀬戸市と協議、検討を重ね、現状で瀬戸市に売却する方針を決めた。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>ため池及び農業用施設の適切な維持管理が行われ、営農に支障なく配水することができた。平成30年度から引き続き大森池の耐震工事が実施され、県事業に合わせて、大森池の環境整備工事を実施した。県事業の完了に遅れが生じたため、大森池環境整備工事が次年度繰越しとなっている。</p> <p>今後も、大森池環境整備工事と石原川改修工事に合わせた水管橋整備工事を実施する。</p>							

一般会計

款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 自然保全費	担当課	産業課
事務事業名	53-0102 吉賀池湿地保全事業					(予算現額：5,590千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	5,480,752	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	185,336	5,295,416	
※まちづくり応援基金繰入金など							
<p>目的 市の天然記念物に指定され、シラタマホシクサやサギソウ等の貴重な植物等が生息する吉賀池湿地を保全する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般公開・自然観察会 <ul style="list-style-type: none"> ・一般公開 春(4月6日、7日)、初夏(6月8日)、夏(8月3日、4日、8日)、秋(9月7日、8日、12日)、中秋(9月28日、29日)、晩秋(10月26日、27日)に実施 延べ1,175人 ・自然観察会(団体見学) 3回 50人 ○木道改修工事 延長=135m ○湿地内植物の整理、管理、資料収集及び調査、一般公開等の実施、寄附金の収納等の管理委託を実施した。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>市の天然記念物である吉賀池湿地をより多くのかたに知ってもらうため、湿地植物の咲く時期に合わせて、一般公開を実施した。また、参加者の安全を確保するため、老朽化した散策路である木道の改修工事を実施した。</p> <p>今後は、吉賀池湿地の周知及び市民の緑化意識の醸成を図るため、一般公開を続けるとともに、引き続き、木道の改修工事を行い、保全していく。</p>							

一般会計

款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 自然保全費	担当課	産業課 (令和元年度 全国植樹祭推進室)
事務事業名	53-0902 全国植樹祭推進事務					(予算現額：16,384千円)	
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	16,032,933	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 (※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	1,000,000	15,032,933	
※まちづくり応援基金繰入金							
目的							
<p>全国植樹祭の開催やPRを通じ、森や緑に対する理解を深め、将来のまちづくりにつなげる。また、多くの市民が全国植樹祭の開催に関わることにより、「全員参加のまちづくり」の推進を図る。</p>							
実施内容							
<p>○第70回全国植樹祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、6月2日に森林公園で実施した (参加者9,326人)。 ・サテライト会場 (渋川福祉センター) で式典の様子等を放映した (参加者約1,100人)。 ・全国植樹祭尾張旭市実行委員会が招待者記念品購入事業、街路等装飾事業 (プランター・旗)、招待者おもてなし事業 (国旗配布、おもてなしステージ運営) を実施した。 <p>○全国植樹祭の理念継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの少年団の親子植樹や全国植樹祭と同樹種の植樹 (各小中学校、保育園) を実施した。 ・全国植樹祭の記念誌、記録映像を作成した。 							
成果及び今後の取組							
<p>第70回全国植樹祭の開催に当たり、開催市としての役割を果たすとともに、「全員参加のまちづくり」の推進を図ることができた。</p> <p>今後は、全国植樹祭を一過性の行事にすることなく、全国植樹祭の理念を継承し、市民の緑化意識やまちへの愛着を一層高めていけるよう、みどりの少年団の活動支援等の事業推進を図る。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	担当課	産業課
事務事業名	69-0904 小規模企業等振興事業					(予算現額：195,757千円)	
令和元年度事業費 (円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	195,526,890	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 (※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	183,016,927	12,509,963	
※小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など							
目的							
<p>小規模企業等の振興に取り組み、小規模企業等の持続的発展を支援するとともに、地域の活性化や市の発展につなげる。</p>							
実施内容							
<p>○尾張旭市小規模企業・中小企業振興基本条例 (平成31年4月1日施行) に基づき、各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報おわりあさひやホームページ、商工会だより等を通じて、条例の施行やその理念を啓発 <p>○小規模企業等補助金 (8月から事業開始)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業 人材育成、雇用確保、販路拡大 ・補助金交付 63件 2,271,711円 <p>○小規模企業振興資金等信用保証料補助金を交付し、小規模企業を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付 141件 8,902,419円 							
成果及び今後の取組							
<p>小規模企業等の基本理念を定めた「尾張旭市小規模企業・中小企業振興基本条例」を基に、商工会を始め関係機関との連携を図り、小規模事業者等の育成と経営の安定化に努めた。特に、8月に開始した小規模企業等補助金は多くの事業者を活用された。</p> <p>今後は、事業者ニーズの把握に努め、より多くの事業者が活用できるよう、小規模企業等補助金の補助対象事業の拡充等を図っていく。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	4 にぎわい交流費	担当課	産業課
事務事業名	72-0202 市観光促進事業					(予算現額：15,177千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	15,097,936	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	15,097,936	
<p>目的</p> <p>一般社団法人尾張旭市観光協会を始めとした関係団体との連携により、本市の資源を生かして、まちの魅力向上と交流人口の増加を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○尾張旭まち案内の運営を(一社)尾張旭市観光協会へ委託した。 <ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 11,247人(前年度9,357人から1,890人増加) ・SNS等による情報発信数 748回 ・イベント開催回数 26回(あさびーガーデン、紅茶0円サービスDay等) ・取扱商品数 95点(市内特産品、あさびーグッズ等) ○一般社団法人尾張旭市観光協会へ尾張旭市観光振興事業費補助金を交付し、紅茶フェスティバル等の事業を支援した。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>まち案内の開設や(一社)尾張旭市観光協会等に補助金及び負担金を交付することにより、情報発信やイベント開催等の各種事業を展開し、まちの魅力向上と地域の活性化を図ることができた。今後も、まち案内をにぎわい創出の拠点とし、(一社)尾張旭市観光協会等と連携しながら、まちの魅力向上と交流人口の増加を図る。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	5 プレミアム付商品券事業費	担当課	産業課
事務事業名	61-0102 プレミアム付商品券事業					(予算現額：196,978千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	152,049,882	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(4,547,000)	42,941,969	0	0	109,107,913	0	
※プレミアム付商品券販売収入							
<p>目的</p> <p>市内店舗で使用できるプレミアム付商品券(プレミアム率2割)を発行することにより、令和元年10月1日の消費税率の引上げによる低所得者・子育て世帯の消費への影響の緩和及び地域の消費の喚起・下支えを図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者 令和元年度住民税非課税者及び学齢3歳未満児が属する世帯の世帯主 ○商品券 5千円分の1冊(500円券10枚綴り)を4千円で販売(一人5冊まで。子育て世帯は対象児の数分購入可) ○商品券販売場所 スカイワードあさひ、東部市民センター、勤労福祉会館、新池交流館、尾張旭まち案内の5か所 ○使用期間 10月1日～令和2年2月29日 ○参加店舗 217店 ○使用されたプレミアム付商品券の額 136,372,000円 <p>成果及び今後の取組</p> <p>期間内に1億3,637万2千円のプレミアム付商品券が利用され、多くの地域住民の消費の下支えとなり、市内商業の振興が図られた。今後も、地域経済の活性化のため、関係機関と連携し、商業の振興を図っていく。</p>							

一般会計

款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築総務費	担当課	都市計画課	
事務事業名	41-0102 民間木造住宅等耐震改修促進事業					(予算現額：11,119千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	6,619,818	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	3,208,000	1,600,644	0	0	1,811,174		
<p>目的 地震による既存建築物の倒壊等の被害を未然に防止し、市民の生命、財産を保護する。</p> <p>実施内容 ○昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の建物所有者に対して、耐震改修に関する事業を実施した。 ・無料耐震診断 40件 ・耐震改修費補助 2件(1戸あたり上限100万円) ・除却工事費補助 3件(1戸あたり上限20万円) ・段階的耐震改修事業費補助 2件(1戸あたり上限100万円) ・ブロック塀等撤去工事費補助 14件(1戸あたり上限10万円) ・耐震診断、耐震改修に関する戸別訪問及びダイレクトメールの送付</p> <p>成果及び今後の取組 民間木造住宅の耐震診断を実施し、耐震性を確認するとともに、耐震改修費補助を実施し、耐震改修を促進することにより、市民の生命、財産の保護に寄与した。 今後も、耐震化率向上に向けた耐震補助を実施するとともに、継続的な啓発を行う。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費	担当課	土木管理課	
事務事業名	32-0402 幹線道路補修事業					(予算現額：29,671千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	29,631,860	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(14,670,760)	5,470,000	0	0	0	24,161,860		
<p>目的 道路の舗装面に亀裂やたわみ等がなく、利用者の安全で快適な通行を維持する。</p> <p>実施内容 市道印場駅前線の延長330mについて、舗装面の補修工事を国庫補助金を活用し、実施した。 市道巡検道線の延長325mについて、舗装面の補修工事を実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 幹線道路の維持補修を行うことで、安全性・快適性の向上が図られた。 今後は、令和2年度に5年に1回実施している路面性状基礎調査を行うとともに、幹線道路補修計画を更新し、利用者が安心して安全に通行できるよう、適切な維持補修を行う。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 橋梁維持費	担当課	土木管理課
事務事業名	32-0512 橋梁長寿命化修繕事業					(予算現額：50,000千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	39,519,700	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	15,033,000	0	0	20,000,000	4,486,700	
※ 公共施設整備基金繰入金							
目的							
橋梁利用者が安心して通行できるよう計画的な点検・修繕を行い、安全性・信頼性を確保する。							
実施内容							
稲葉橋の橋脚の耐震化工事及び橋桁の長寿命化工事を国庫補助金を活用し、実施した。							
成果及び今後の取組							
令和元年度は稲葉橋の補修補強工事により長寿命化及び耐震化を実施し、矢田川を横断する交通の安全性・信頼性が確保された。 今後は、令和2年度に5年に1回の頻度で実施している75橋について点検を行うとともに、橋梁長寿命化修繕計画を更新する。また、令和3年度は三郷橋の耐震化のため、耐震設計の委託を予定している。							

一般会計

款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	5 道路安全施設費	担当課	都市整備課
事務事業名	43-0308 南栄3号線整備事業					(予算現額：43,000千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	38,330,600	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	14,310,000	0	0	24,020,600	
目的							
新池公園や南グランドに接している市道南栄3号線について、歩道の連続性を確保するとともに道路線形の見直しにより、交通の円滑化を図る。							
実施内容							
市道南栄3号線において、道路の拡幅及び安全施設の整備を実施した。 工事施工 延長=248m							
成果及び今後の取組							
拡幅整備を実施することで、円滑な交通の確保に寄与した。 今回の工事により、平成25年度から継続的に進めてきた同事業が完了した。							

一般会計

款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川費	担当課	土木管理課	
事務事業名	35-0103 排水施設維持補修事業					(予算現額：136,600千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	136,515,460	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	43,300,000	86,600,000	0	6,615,460		
<p>目的 排水施設や河川の維持管理により雨水を滞りなく排水し、衛生的で雨に強いまちを維持する。</p> <p>実施内容 準用河川石原川の流下能力不足と護岸の老朽化を解消するため、県費補助金を活用し、改修工事（延長209m）を実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 適切に維持管理することにより、排水施設の流下能力が確保できている。 今後も、排水施設の維持保全のため、適切に維持工事や清掃等を行う。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 土地区画整理費	担当課	都市整備課	
事務事業名	31-0107 北原山土地地区画整理事業					(予算現額：929,556千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	929,556,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	307,000,000	0	250,000,000	0	372,556,000		
<p>目的 北原山町を中心に市街地整備を行っている北原山土地地区画整理事業を推進し、魅力ある街並み形成と住環境整備を図る。</p> <p>実施内容 ○北原山土地地区画整理補助事業負担金 北原山土地地区画整理組合が実施した国庫補助事業に対して、一部費用負担を行い、組合事業を支援した。 ○北原山土地地区画整理組合補助金・交付金 北原山土地地区画整理組合に補助金及び交付金を交付し、組合事業を支援した。</p> <p>物件移転件数 30件、都市計画道路築造 延長=42m、区画道路築造 延長=362m、 特殊道路築造 延長=35m</p> <p>成果及び今後の取組 都市計画道路及び区画道路の整備に係る物件移転を中心とした事業を進めることができた。 令和元年度末事業進捗率（事業費ベース）は67%となり、対前年比で5ポイント増加した。 都市計画道路の早期整備を重点目標として、引き続き組合事業を支援する。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 街路事業費	担当課	都市計画課	
事務事業名	32-0202 三郷駅周辺まちづくり事業					(予算現額：13,530千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	13,530,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	13,530,000		
<p>目的</p> <p>駅前広場を含めた周辺を一体的に整備することにより、地域住民だけでなく駅利用者の利便性を確保するとともに、市の拠点としてふさわしい魅力あるまちづくりを行う。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三郷駅南街区の地権者による「三郷駅前地区市街地再開発準備組合」設立を支援した。 ○公共施設導入について庁内検討会議を設置し、導入方針を検討した。 ○まちづくり検討区域内の地権者に、権利者意向調査を行うとともに、事業化に向けて民間事業者の動向を確認するため施設需要調査を実施した。 ○計画と条件を整理し、施設計画案、資金計画案等の検討、再開発事業計画素案を取りまとめるとともに、都市計画素案の検討を実施した。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>地権者による三郷駅前地区市街地再開発準備組合が設立され、再開発事業計画素案及び民間事業者の施設需要調査を取りまとめた。</p> <p>引き続き、地権者の意見を集約するとともに関係機関との調整を図り、市街地再開発事業の都市計画決定を目指す。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	4 公園費	担当課	都市整備課	
事務事業名	31-0205 城山公園拡張事業					(予算現額：153,000千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	152,983,600	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源		
(うち繰越)	(0)	48,000,000	0	64,800,000	16,000,000	24,183,600		
※ 公共施設整備基金繰入金								
<p>目的</p> <p>市内唯一の総合公園である城山公園の遊具広場等を整備していくことで、利用者にとって満足度の高い公園を目指す。</p> <p>実施内容</p> <p>遊具広場の拡張工事を実施した。 公園整備 面積=5,391㎡</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>実施設計に基づき、令和元年度に拡張工事を実施した。 今後は、より総合公園として市民の憩いの場、安らぎの場として利活用が図られるように努める。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	4 公園費	担当課	都市整備課	
事務事業名	53-0302 矢田川散歩道整備事業					(予算現額：2,750千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）						
決算額	2,750,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	1,100,000	0	0	1,650,000		
<p>目的</p> <p>市民が自然とふれあい、景観を楽しみながら散歩できるような散歩道を整備する。 歩行者と自転車が共に安心して安全に河川緑地を利用できるような自転車道の整備を進める。</p> <p>実施内容</p> <p>矢田川で活動する公園愛護会や自転車に関する市民活動団体とワークショップを開催し、ワークショップの意見等を参考に実施設計を実施した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>実施設計の実施により、右岸側における矢田川自転車道整備工事の準備が整った。 令和2年度以降は、歩行者と自転車が共に安心して安全に河川緑地を利用できるような自転車道の整備を進める。</p>								

一般会計

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	6 交通対策費	担当課	都市計画課								
事務事業名	32-0101 公共交通網整備事業					(予算現額：55,106千円)									
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）													
決算額	54,389,550	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源									
(うち繰越)	(0)	0	0	0	1,708,770	52,680,780									
※市営バス回数乗車券等販売収入など															
<p>目的</p> <p>既存の公共交通網の整備・拡充を図るとともに、市民生活における外出支援として、移動手段を確保することにより、交通空白地域の改善及び市民交流の促進を図り、外に出かけたくなるまちづくりを推進する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市営バスあさび一号を運行した。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 豊栄交通株式会社 ・指定期間 平成30年度～令和4年度 ・利用者 241,878人 ・ダイヤ改正及び停留所新設（R1.10） ○印場駅バリアフリー化検討業務を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との意見交換会の実施（R1.11） ・子育て世代、障がい者等からの意見聴取（R1.11～12） 															
<p>成果及び今後の取組</p> <p>令和元年10月に利用実態に即したダイヤ改正を実施し、遅延運行が減少する等の成果がみられた。利用者数も前年と比べ増加で推移していたが、2月以降は新型コロナウイルスの影響で利用者数が大幅に減少し、年間の利用者数は241,878人（対前年比2.4%増）で微増にとどまった。 また、印場駅バリアフリー化に向けて、子育て世代を含む地域住民との意見交換を実施した。今後は、鉄道事業者等と協議を進める。</p>				<p style="text-align: center;">市営バス利用者の推移</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>229,849</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>236,096</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>241,878</td> </tr> </table>				年度	利用者数	平成29年度	229,849	平成30年度	236,096	令和元年度	241,878
年度	利用者数														
平成29年度	229,849														
平成30年度	236,096														
令和元年度	241,878														

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費	担当課	消防総務課
事務事業名	42-0303 あさひAEDサポート事業					(予算現額：3,148千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	3,144,430	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,144,430	
<p>目的</p> <p>市民等が市内に設置されているAED(自動体外式除細動器)を認知し、救命現場で活用されるよう、市内AEDの活用を推進する。</p> <p>実施内容</p> <p>○救命ボランティア講習会の実施 市民を対象とした救命ボランティア講習会を継続的に実施し、スマートフォンアプリを活用したAED運搬システムの使用方法等について説明した。</p> <p>○市内AED各種制度の充実(貸出・管理・登録) 市内行事等でAEDの貸出20件を実施し、公共施設にあるAEDについては、点検・管理を実施した。また、AED設置登録施設数は154施設となり、平成30年度と比べ2施設増加となった。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>京都大学と連携して実施しているスマートフォンアプリを活用したAED運搬システムについては、平成30年度から市民を対象として実施している救命ボランティア講習会を継続的に実施したことにより、新たに56人の市民が救命ボランティアの登録を行うことができた。 今後は、医療従事者を対象とした講習会の実施、医療従事者や市民ボランティアの拡充、AEDの各種制度(貸出・管理・登録)の充実を図り、市内におけるAEDの活用を促進する。</p>							

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費	担当課	消防総務課
事務事業名	42-0205 消防団活動・運営事業					(予算現額：44,263千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	42,500,536	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	487,000	0	1,874,972	40,138,564	
※自治総合センターコミュニティ助成金など							
<p>目的</p> <p>消防団員が消防団活動を円滑に遂行できるよう支援する。</p> <p>実施内容</p> <p>○消防団第六分団車庫移転・新築工事に伴う設計委託業務 老朽化した消防団第六分団車庫の移転・新築工事に伴い、検討を重ねてきた必要な機能、諸室、設備等を反映させた設計委託業務を実施した。</p> <p>○消防団車庫の改修工事 平成元年に建築されて以降、改修工事が行われていなかった消防団第五分団車庫において、経年劣化の著しい箇所に対し、改修工事を施して長寿命化を図った。</p> <p>○消防団資機材の充実 自治総合センターコミュニティ助成金を活用し、災害発生時等で使用できるテントを購入した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>消防団第六分団車庫の設計業務は、委託業者と意見交換を行い、基本設計及び実施設計を遅延なく完了した。また、消防団資機材の購入は助成金を活用し、活動に有効的な資機材を購入した。 今後は、消防団第六分団車庫について新築工事の設計図書に基づく工事を実施するとともに、新たな消防団資機材の導入検討を行い、消防力の充実強化を図る。</p>							

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 防災費	担当課	災害対策室	
事務事業名	41-0101 災害対策啓発事業					(予算現額：3,462千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	1,866,101	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	298,000	0	0	1,568,101		
<p>目的 出前講座や防災講習会を通して市民の防災意識の高揚を図るとともに、災害時に適切な行動を取ることができる環境を整える。</p> <p>実施内容 ○避難場所等表示の標準化に伴う案内標識の整備 避難場所等表示の標準化に伴い、市内都市公園(10か所)の案内標識を取り替えた。 ○防災講習会等の実施 尾張旭市文化会館において、防災・減災意識の高揚を図ることを目的として、防災講演会を実施した。また、地域防災力の向上を図るため、地域のニーズに合わせた出前講座を行った。</p> <p>成果及び今後の取組 防災講習会や出前講座を実施したことにより、市民の防災意識の高揚を図ることができた。今後も、防災講習会や出前講座を実施する。また、矢田川及び天神川の浸水想定区域及び土砂災害警戒区域等の見直しに伴い、ハザードマップを改訂し、平常時から災害に備える予防対策等を1冊にまとめた防災ガイドブックを作成し、全戸配布する。</p>								

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 防災費	担当課	災害対策室	
事務事業名	41-0201 防災行政無線等管理事業					(予算現額：9,845千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	9,537,686	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	9,537,686		
<p>目的 緊急情報や防災情報を、市民が確実に得ることができるよう、全国瞬時警報システム(Jアラート)や防災行政無線の維持管理を行う。</p> <p>実施内容 ○防災行政無線デジタル化工事設計委託 令和2年度の防災行政無線デジタル化工事に向け、設備のシステム設計及び屋外拡声子局の配置計画の設計委託を行った。 ○防災行政無線保守委託業務 災害情報の伝達を適切に行うため、防災行政無線の定期点検等を行った。 ○防災気象情報提供委託業務 非常配備体制の配備時期や風水害への備え等に活用するため、民間の気象情報会社から気象情報の提供を受けた。</p> <p>成果及び今後の取組 災害情報等の伝達に必要な機器の維持管理を行った。 今後は、市民に迅速、確実に情報が伝わるよう、防災行政無線デジタル化工事を行い、災害に強い防災情報伝達システムを構築する。</p>								

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 防災費	担当課	災害対策室
事務事業名	41-0301 備蓄物資・資機材整備管理事業					(予算現額：8,299千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	8,099,575	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	1,406,000	0	0	6,693,575	
<p>目的 南海トラフ地震や風水害等の発生に備え、各種資機材等の購入・整備を行い、避難所運営に対応できる体制を整える。</p> <p>実施内容 ○旭丘小学校及び城山小学校に設置したマンホールトイレの使用時に必要となるトイレハウス（健常者型・車椅子対応型）と便座を、1校につき5基購入した。 ○想定される避難者数の食糧を、平成28年度から5年かけて整備する計画に基づき購入した。 ○台風19号による被災地への支援物資として、田村郡三春町へブルーシートを100枚、福島県相馬市へ飲料水（1.5ℓ）を30箱提供した。</p> <p>成果及び今後の取組 整備計画に基づき、マンホールトイレセットと備蓄食糧等を購入した。 今後は、マンホールトイレセットの整備計画を年2校から3校に増やし、事業の進捗を図る。また、防災資機材の充実とともに、小中学校の防災倉庫を増設等していく。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	担当課	教育行政課
事務事業名	22-0501 教育ネットワーク整備事業					(予算現額：48,445千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	48,441,588	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	48,441,588	
<p>目的 学校校務の効率化及び児童生徒に対する情報化教育を推進するため、校務の電算化及び教育委員会事務局と各小中学校を結ぶネットワークを整備する。</p> <p>実施内容 ○校務の電算化 平成31年4月から稼働した校務支援システムの保守を行い、校務の電算化に努めた。 ○教育情報ネットワークの整備 令和元年9月からセキュリティを高めた新しい教育情報ネットワークシステムを整備し、システムの安定稼働に努めた。</p> <p>成果及び今後の取組 令和元年度では、教育情報ネットワークの構築、稼働及び運用等について、情報課との連携を強化した。 今後も、情報セキュリティ確保のため教職員の意識付けが課題であるため、意識啓発を行う。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育振興費	担当課	教育行政課	
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：746千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	682,586	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	682,586		
<p>目的 学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施する。</p> <p>実施内容 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、中学校卒業式における参加者を必要最小限としたため、卒業式のDVD及び写真を卒業生（旭中310人、東中259人、西中209人）の保護者へ配付した。</p> <p>成果及び今後の取組 中学校卒業式の縮小に対する措置を講ずることができた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施する。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育振興費	担当課	教育行政課	
事務事業名	21-0101 いじめ・不登校対策推進事業					(予算現額：15,345千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	13,790,994	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	800,000	0	0	12,990,994		
<p>目的 児童生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう児童生徒の実態調査を実施し、いじめ等の未然防止、早期発見、早期解決に努める。また、児童生徒や保護者、教員等がいじめ・不登校の問題、発達障がい等の悩み等について相談することができる体制を整備する。</p> <p>実施内容 ○尾張旭市いじめ問題対策連絡協議会開催（6月） ○尾張旭市いじめ問題専門委員会開催（6月） ○スクールソーシャルワーカー2人、心のアドバイザー3人、心の教室相談員を各小中学校に1人配置 ○「いじめ実態調査」（小中学校）、「心の発達サポート検査」（中学校）を実施</p> <p>成果及び今後の取組 いじめ実態調査等から児童生徒の実態を把握し、適切な指導・助言を行うことができた。 スクールソーシャルワーカー、心のアドバイザー、心の教室相談員と学校関係者等が連携し、いじめ・不登校事案等の早期対応・早期解決に取り組むことができた。 今後も、いじめ・不登校の問題、発達障がい等の悩み等への組織的対応の整備・強化について検討する。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育振興費	担当課	教育行政課	
事務事業名	22-0203 学校生活支援員等派遣事業					(予算現額：27,599千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	25,590,734	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	25,590,734		
<p>目的</p> <p>特別な配慮を必要とする児童生徒が学校生活を支障なく送ることができるよう、学校内での生活や学習を支援するための支援員等を派遣する。</p> <p>実施内容</p> <p>○学校生活支援員・補助員の配置 校内の生活や学習について、特別な配慮を必要とする児童生徒を支援するため、また、特別支援学級の教育活動充実のため、各小中学校に支援員・補助員を1人配置した。</p> <p>○介助員の配置 肢体不自由の児童生徒が支障なく学校生活を送るため、肢体不自由児対応の拠点校である東栄小学校に6人の介助員を配置した。また、旭丘小学校に1人、東中学校に3人の介助員を配置した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>学校生活支援員等の配置は、通常学級や特別支援学級の児童生徒の学習活動等の一助となった。また、介助員の配置により、肢体不自由の児童生徒が支障なく学校生活を送ることができた。今後も、支援員等を派遣するとともに、看護師を新たに派遣し、医療的ケアの必要な児童生徒の自立の促進、健康の維持・増進及び安全な学習環境の整備を図っていく。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育振興費	担当課	教育行政課	
事務事業名	22-0401 教職員研修・研究推進事業					(予算現額：11,297千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	10,894,660	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	10,894,660		
<p>目的</p> <p>各種研修・研究を実施し、教職員の指導力や資質向上に努め、より質の高い学校運営を営むことができるようにする。</p> <p>実施内容</p> <p>○授業力向上研修の実施 教師の授業力向上のため、各小中学校が教育課題に精通した大学教授等を講師として招き、年間を通して継続的に指導を受けた。</p> <p>○現職研修事業の委託 教育フォーラムの開催、各種研修会の実施、教育論文の募集・審査、教職員作品展の開催等を現職研修委員会に委託した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>全教職員が授業力向上指導者から教育課題に応じた実践的な指導を受けることができた。現職研修事業による各種研修会等により、教員の指導力や資質の向上を図ることができた。今後も、更なる指導力の向上を図るため、研修内容を検討していく。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育振興費	担当課	教育行政課
事務事業名	23-0404 私立学校修学支援事業					(予算現額：7,694千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	7,694,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	7,694,000	
<p>目的 私立学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、教育に係る経済的負担の軽減を図る。</p> <p>実施内容 私立学校に在籍する児童生徒の保護者に対して、所得に応じて補助金を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等 487人(うち多子加算 147人) 7,137,000円 ・中学校 34人(うち多子加算 12人) 495,000円 ・小学校 4人(うち多子加算 1人) 62,000円 </p> <p>成果及び今後の取組 私学教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立学校教育の振興に寄与した。 今後も、積極的に制度の周知を図る。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課
事務事業名	22-0502 情報化教育環境整備事業(小学校)					(予算現額：39,715千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	39,618,870	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	39,618,870	
<p>目的 各小学校において、インターネット等情報化教育の向上とその環境整備に努める。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○パソコン教室に加え、児童用可動式PC(各校40台)を整備 ○教職員用ノートパソコンに加え、教員用可動式PCを整備 ○普通教室に無線LANを整備 </p> <p>成果及び今後の取組 学習用ICT機器として可動式PCを児童及び教員に整備することができ、それを活用した教育を行うことができた。 今後は、GIGAスクール構想の実現に努めるとともに、整備するICT機器を最大限に活用するためにも、教員の技術習得を支援する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課
事務事業名	22-0507 小学校施設整備事業					(予算現額：761,847千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	384,422,024	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(336,311,000)	66,510,000	0	266,500,000	20,017,901	31,394,123	
※公共施設整備基金繰入金など							
目的							
児童の良好な教育環境を創出し、また、安全で快適な学校生活が送れるよう、施設・設備を整備する。							
実施内容							
○小中学校大規模改造等整備方針に基づく工事等 【質的整備】渋川小学校トイレ改修工事(繰越明許)、旭小学校エレベーター改修工事 ○小中学校空調設備導入検討結果に基づく事業 【質的整備】普通教室空調設備整備工事(繰越明許) ○その他整備工事等 【老朽化対策】小学校電話設備取替工事 【防災機能強化】瑞鳳小学校緊急遮断弁設置工事 等							
成果及び今後の取組							
大規模改造(トイレ及びエレベーター改修)では、校舎の質的整備及び防災機能強化を図ることで、快適な教育環境が実現した。また、小学校4校の普通教室へ空調設備を整備したことで、市内小中学校12校の普通教室への空調設備の整備が完了した。その他の整備においても、設備の機能回復及び防災機能強化に寄与した。 今後も、大規模改造等整備方針に基づき学校施設を整備し、教育環境の向上に努める。							

一般会計

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	担当課	教育行政課
事務事業名	23-0402 小学校児童就学援助事業					(予算現額：36,565千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	33,333,266	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	533,000	0	0	0	32,800,266	
目的							
経済的な理由等により就学が困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級在級児童の保護者に対し、学用品費、給食費等を援助する。							
実施内容							
○要保護・準要保護児童援助 経済的な理由等により就学困難な児童(要保護8人、準要保護451人)の保護者に対して、学用品費、給食費等を援助した。 新入学学用品費を49人に対し、小学校入学前に支給した。 ○特別支援教育就学奨励 特別支援学級在級児童(対象児童40人)の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、給食費等を援助した。							
成果及び今後の取組							
義務教育を受けていくのに必要な援助をすることで、通常の学校生活を送るための一助となった。 今後も、積極的に就学援助制度の周知を図る。							

一般会計

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課	
事務事業名	22-0503 情報化教育環境整備事業（中学校）					（予算現額：16,842千円）		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）						
決算額	16,800,918	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
（うち繰越）	(0)	0	0	0	0	16,800,918		
<p>目的 各中学校において、インターネット等情報化教育の向上とその環境整備に努める。</p> <p>実施内容 ○パソコン教室に加え、生徒用可動式P C（各校40台）を整備 ○教職員用ノートパソコンに加え、教員用可動式P Cを整備 ○普通教室にプロジェクター及び無線LANを整備</p> <p>成果及び今後の取組 学習用I C T機器として可動式P Cを生徒及び教員に整備することができ、それを活用した教育を行うことができた。 今後は、G I G Aスクール構想の実現に努めるとともに、整備するI C T機器を最大限に活用するためにも、教員の技術習得を支援する。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課	
事務事業名	22-0510 中学校施設整備事業					（予算現額：1,229,340千円）		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳（円）						
決算額	469,093,310	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源		
（うち繰越）	(459,415,000)	148,004,000	0	273,200,000	8,054,509	39,834,801		
※ 公共施設整備基金繰入金など								
<p>目的 生徒の良好な教育環境を創出し、また、安全で快適な学校生活を送れるよう、施設・設備を整備する。</p> <p>実施内容 ○小中学校大規模改造等整備方針に基づく工事等 【長寿命化】旭中学校大規模改造工事（繰越明許） ○その他整備工事 【老朽化対策】西中学校プールサイド改修工事 等</p> <p>成果及び今後の取組 旭中学校大規模改造では、建物の老朽化対策に加えて、将来必要とされる整備にも対応できるように工事したことで、建物の機能回復及び機能向上を図ることにつながった。また、その他の整備においても、建物の機能回復に寄与した。 今後も、大規模改造等整備方針に基づき学校施設を整備し、教育環境の向上に努める。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	担当課	教育行政課	
事務事業名	23-0403 中学校生徒就学援助事業					(予算現額：32,802千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	32,559,490	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	259,000	0	0	0	32,300,490		
<p>目的 経済的な理由等により就学が困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在級生徒の保護者に対し、学用品費、給食費等を援助する。</p> <p>実施内容 ○要保護・準要保護生徒援助 経済的な理由等により就学困難な生徒（要保護5人、準要保護304人）の保護者に対して、学用品費、給食費等を援助した。 新入学学用品費を103人（小学校児童準要保護者数に含む。）に対し、中学校入学前に支給した。 ○特別支援教育就学奨励 特別支援学級在級生徒（対象生徒16人）の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、給食費等を援助した。</p> <p>成果及び今後の取組 義務教育を受けていくのに必要な援助をすることで、通常の学校生活を送るための一助となった。 今後も、積極的に就学援助制度の周知を図る。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	4 給食センター費	目	1 給食センター費	担当課	学校給食センター	
事務事業名	21-0301 学校給食センター事業					(予算現額：500,568千円)		
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）						
決算額	447,743,789	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	324,810,213	122,933,576		
※学校給食費受入金など								
<p>目的 民間業者が有するスキルやノウハウを生かし、食品衛生の徹底管理を行い、多様なメニューを導入することで、安全安心でおいしい給食を提供するとともに、より効率的な運営を図る。 また、アレルギー（卵、乳）対応給食を適正に提供する。</p> <p>実施内容 ○小学校9校、中学校3校の学校給食を提供した。 ・年間給食提供日数及び食数 176日 1,250,041食（1日平均7,103食） ・給食費（調定額） 324,275,800円 ・1食当たりの給食費 小学校250円 中学校280円 ・年間アレルギー対応給食提供食数 4,213食（1日平均24食） ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による学校休業のため、3月の給食を中止した。 ○給食配送車更新計画を策定した。</p> <p>成果及び今後の取組 安全で安心な給食として、年間300品（うち新メニュー21品）のメニューを提供した。 消費者庁がアレルギーを含む食品として「アーモンド」を追加したことに伴い、アレルギーを記載した「詳細な献立表」の様式を修正し、令和2年度から使用する。 給食配送車更新計画により、令和2年度以降も順次給食配送車を更新していく。 今後も、安全で安心な給食の提供や事故防止の徹底に努める。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	1 社会教育総務費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0305 天体観測事業		(予算現額：2,050 千円)				
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	1,919,582	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	0	32,400	1,887,182	
※天体観測教室参加料							
目的							
スカイワードあさひ天体観測室を活用し、誰もが気軽に天体に親しみ、宇宙に対する興味を深める機会を提供する。							
実施内容							
○教室・観望事業 親子天体観測教室：7回開催、参加者180人 夜間天体観望会：30回開催、参加者1,719人 太陽観望会：144回開催、参加者5,378人 生涯学習フェスティバル講演会「宇宙を目指して」：1回開催、参加者221人 コズミックカレッジ：1回開催、参加者50人 その他の事業：4回開催、親子37組84人							
○維持管理事業 天体望遠鏡保守委託、天体ドーム保守委託							
成果及び今後の取組							
天体観望会に加え、JAXA職員による講演会やコズミックカレッジなど宇宙や天体について学ぶ機会を設けたことで、天体観測室リニューアル後（平成28年度）の実績に近い約7,400人の参加者に、宇宙に対する興味を深める機会を提供できた（3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により施設休館）。 今後も、イベントを実施し、天体観測室のPR強化に努める。							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	3 公民館費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0104 公民館講座開催事業		(予算現額：3,977千円)				
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	3,716,462	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	0	1,933,200	1,783,262	
※公民館講座参加料							
目的							
教養の向上、健康の増進等を目的とした様々な講座を開催することで、市民に生涯学習の機会を提供する。							
実施内容							
教養、趣味、語学、パソコン等の各分野にわたって講座を実施した。また、地域に根付いた公民館を目指し、地区公民館等で地域住民を対象に地域ふれあい講座を開催した。							
○市民塾 51講座 258回 延べ2,373人							
○地域ふれあい講座 39講座 57回 延べ 714人							
○外国語講座 4講座 40回 延べ 498人							
○企画講座 4講座 40回 延べ 630人							
○パソコン講座 5講座 27回 延べ 218人							
成果及び今後の取組							
多彩な内容で103講座・422回の講座を開催し、延べ4,433人の市民に生涯学習の機会を提供することができた。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、3月開催予定であった外国語講座で1講座3回、企画講座で2講座7回を中止した。 今後も、新たな講座の企画、講師の採用に努める。							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	3 公民館費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0302 公民館維持管理事業					(予算現額：95,385千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	92,751,926	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	0	29,110,454	63,641,472	
※公共施設整備基金繰入金など							
目的							
良好な施設環境を整え、安全で快適な利用ができるよう、施設を整備する。							
実施内容							
○空調設備改修工事（中央・平子・本地原） 15,004,000円							
○三郷公民館屋外階段改修工事 495,000円							
○下水道取付管設置工事費負担金（平子） 102,200円							
成果及び今後の取組							
施設や設備の老朽化への対応や利用者の利便性にも配慮して改修を行うことで、安全で快適な施設環境を提供することができた。							
今後も、計画的に改修工事を実施する。							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	4 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0402 図書館施設維持管理事業					(予算現額：8,401千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	7,924,772	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	0	0	7,924,772	
目的							
施設・設備の適切な改修工事等を行い、安全で快適な利用環境を確保する。							
実施内容							
○非常用放送設備改修工事 1,042,200円							
○自動ドアエンジン装置取替修繕 259,200円							
○天吊り型スクリーン修繕 113,850円							
成果及び今後の取組							
来館者の安全を確保するため、経年劣化していた玄関自動ドアのエンジン装置を取替修繕した。							
また、図書館を安全・快適に利用してもらうため、落雷により故障した非常用放送設備のほか、天吊り型スクリーン等、施設設備を必要に応じて修繕を行った。							
今後は、経年劣化等に伴う施設・備品の不具合に迅速に対応し、利用環境の改善を継続していく。							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	4 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0403 図書館資料提供事業					(予算現額：28,852千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	28,627,987	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	28,627,987	
<p>目的 図書、雑誌、視聴覚資料、新聞等の図書館資料を購入し、市民の生涯学習や余暇活動を支援する。</p> <p>実施内容 ○購入資料内訳 ・図書 8,952点（内訳：一般書 6,118点、児童書 2,834点） ・雑誌 1,084点（72誌）※ほかに雑誌スポンサー分 315点（28誌） ・視聴覚資料 114点（内訳：CD 67点、DVD 47点） ○購入備品内訳 ・図書管理システムパソコン（購入費 594,000円） ・閉架書庫両面書架（購入費 419,040円） ・展示用木製ブックトラック（購入費 145,800円）</p> <p>成果及び今後の取組 新刊や市民から要望のあった資料を中心に購入し、市民に提供できた。 また、貸出業務やゲート監視等のパソコン環境整備や閉架書庫の収蔵量増加を図り、資料提供環境を整えた。地区公民館等での図書取次サービスは年々定着してきており、16,922点の利用があった。 今後も、各施設の理解と協力を得てサービスの継続に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	5 文化財保護費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	25-0105 史跡等保存公開事業					(予算現額：4,042千円)	
令和元年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	3,954,207	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	342,300	3,611,907	
※市誌等刊行書籍販売収入など							
<p>目的 市内の史跡や文化財を保護・活用するため、一般公開や講座を開催することにより、保護意識の高揚を図る。また、市民から寄贈された貴重な民具等や発掘した埋蔵文化財等の歴史的価値があるものの保存及び活用を図る。</p> <p>実施内容 ○「春のマメナシ・アイナシ自生地観察会」を名鉄ハイキングコースに取り入れ、市内外から多くの参加者（1,044人）が訪れた。 ○スカイワードあさひ歴史民俗フロアで常設展等開催の外、市役所や中央公民館ロビー、イトーヨーカドー出合いの広場で出張企画展を開催した。また、市民団体の協力を得て「古文書によるあさひの暮らし」を開催した。 ○文化遺産カード（4種類計1,300枚）を発行した。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、「どうだん亭ひな人形展」を中止した。</p> <p>成果及び今後の取組 尾張旭の歴史や文化財を紹介する企画展を歴史民俗フロア以外の場所でも開催することにより、多くの方に展示を見てもらい、文化財保護意識が高まった。 令和2年度は、市ホームページに動画や画像を多用することにより、尾張旭の歴史や文化財をどこでも閲覧できるように充実させていく。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	5 社会教育費	目	6 文化会館費	担当課	文化スポーツ課	
事務事業名	25-0301 文化会館維持管理事業					(予算現額：7,260千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	72,599,132	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	72,599,132		
<p>目的</p> <p>平成30年度に改修工事を実施した文化会館の管理運営に指定管理者制度を活用し、文化芸術活動の拠点施設として住民サービスの向上や運営の効率化を図る。</p> <p>実施内容</p> <p>令和元年度から新たな指定管理者となり4月29日にはリニューアルイベントとして「フォーティエイトフェスティバル」を実施し、多くの方が文化芸術に触れる機会を設けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者(指定期間) ATFフォーティエイトグループ(令和元年度～令和5年度) ・年間利用者等 742件、89,302人(ホワイエ開放 20日間、入場者1,672人) ・自主文化事業 15事業、入場者15,144人 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、3月4日から3月31日まで文化会館施設を利用中止とし、その間に予定していた自主文化事業の開催も中止とした。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>安全で快適な施設利用を維持し、約89,000人の利用があった。また、自主文化事業を15事業実施し、15,144人に文化芸術の鑑賞の機会を提供したことで、文化、教養及び福祉の増進が図られた。令和2年度は、市民の文化芸術活動の発表の場として地元で活躍する音楽家によるロビーコンサートの開催などの自主事業を実施する。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	6 保健体育費	目	2 体育施設管理費	担当課	文化スポーツ課	
事務事業名	26-0304 体育施設整備事業					(予算現額：1,900千円)		
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)						
決算額	1,873,628	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,873,628		
<p>目的</p> <p>施設・整備の適切な改修工事等を行い、安全で快適な利用環境を確保する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設の主な改修工事 ・総合体育館アリーナ照明LED化等改修工事 1,276,000円 ・城山野球場駐車場階段手すり設置工事 198,000円 ○体育施設の備品購入 ・市民プールコースロープ、ワンタッチテント購入 291,600円 ・平子北グラウンド器具庫購入 97,578円 ・城山野球場ライン引き購入 10,450円 <p>成果及び今後の取組</p> <p>安全で快適な体育施設を利用者に提供し、施設利用者のニーズに応えることができた。今後も、施設・設備の安全で快適な利用環境の確保に努める。</p>								

一般会計

款	10 教育費	項	6 保健体育費	目	2 体育施設管理費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	26-0305 体育施設維持管理事業					(予算現額：80,092千円)	
令和元年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	80,001,844	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	80,001,844	
<p>目的</p> <p>体育施設の管理運営に指定管理者制度を活用することで、民間の能力を活用し、住民サービスの向上及び運営の効率化を図る。 また、平子町仮設広場、平子北グラウンド等については、有効に活用できるよう整備する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育施設（指定管理者：ハマダスポーツ企画株式会社（平成29年度～令和3年度）） 指定管理者による各種スポーツ教室（市民プール除く。）を開催し、3,878人が参加した。 ○市民プール（開場期間：7月1日～8月31日） <ul style="list-style-type: none"> ・開場の前後にプールを無料開放し、2日間で449人が来場した。 ・指定管理者が教室を開催し、水泳教室は100人、無料着衣泳教室は4人が参加した。 ○平子町仮設広場、平子北グラウンド及び市民プール広場の維持管理 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、3月4日から3月31日まで総合体育館を利用中止とし、その間に予定していたスポーツ教室も中止とした。 <p>成果及び今後の取組</p> <p>施設の適正な維持管理を行い、体育施設（市民プール除く。）には349,283人、市民プールには17,503人（無料開放日を除く。）、平子北グラウンド等の無料貸出施設には34,233人の利用があり、本市のスポーツ振興に寄与した。 今後も、施設・設備の適切な維持管理に努める。</p>							

5 特別会計決算に係る主要施策の成果

国民健康保険特別会計

令和元年度決算額（円）				担当課		
歳入	7,001,933,962	歳出	6,921,687,026	保険医療課		
（うち繰越）	(0)	（うち繰越）	(0)			
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	保険税	一般会計繰入金	その他
	1,242,000	4,708,113,056	0	1,543,174,532	553,692,223	195,712,151

目的

国民健康保険事業の健全な運営を確保し、国民健康保険の被保険者に疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行うとともに、被保険者の健康の保持増進を図る。

実施内容

○保険給付 4,622,184,506円

被保険者に対し、疾病、負傷、出生等に必要な次の保険給付を行い、安定した生活と福祉の向上を推進した。

- ・療養の給付 () 内は、支給件数
一般被保険者 4,047,653,985円 (283,380件)、退職被保険者等 4,067,261円 (215件)
- ・療養費
一般被保険者 36,798,630円 (6,401件)、退職被保険者等 13,272円 (1件)
- ・診療報酬明細書審査支払手数料 13,919,620円 (290,712件)
- ・高額療養費
一般被保険者 492,410,692円 (10,002件)、退職被保険者等 1,094,346円 (19件)
- ・高額介護合算療養費
一般被保険者 154,493円 (11件)、退職被保険者等 34,267円 (1件)
- ・移送費
一般被保険者 0円 (0件)、退職被保険者等 0円 (0件)
- ・出産育児一時金 21,728,490円 (52件)
- ・出産育児一時金支払手数料 9,450円 (45件)
- ・葬祭費 4,300,000円 (86件)

○国民健康保険事業費納付金の納付 2,092,812,686円

愛知県全体で必要となる国民健康保険事業費のうち、全国平均と比べた医療費水準、被保険者数（応益割）及び所得水準に応じた按分（応能割）により、愛知県が決定した事業費納付金を納付した。

- ・医療給付費分
一般被保険者 1,467,375,842円、退職被保険者等 263,035円
- ・後期高齢者支援金分
一般被保険者 465,465,500円、退職被保険者等 93,173円
- ・介護納付金等分 159,615,136円

○特定健康診査・特定保健指導の実施 67,748,834円

40歳以上の被保険者に対し、特定健康診査の機会を提供した。また、健診の結果により特定保健指導（動機付け支援）の対象となった方に対し、指導の機会を提供した。

- ・特定健康診査 対象者 13,581人、受診者 5,589人
- ・特定保健指導 対象者 524人、実施者 342人（初回面接：162人、6か月評価：180人）

○健康増進事業の実施 16,684,912円

・短期人間ドック
30歳から39歳までの被保険者に対し、短期人間ドック（生活習慣病予防健診）の機会を提供した。

対象者 1,285人、受診者 168人

・簡易脳検診

40歳以上5歳刻み年齢と74歳の被保険者に簡易脳検診の機会を提供した。

対象者 2,905人、受診者 138人

・医療費通知

被保険者の健康管理意識の高揚を図るため、療養の給付等の受給状況について通知した。

医療費通知件数 46,710件（6回実施）

・健康診査自己負担助成

市が実施するがん検診等を受診した被保険者の自己負担額の一部を助成した。

受診者内訳

肝炎ウイルス検診 7人、胃がん検診 1,298人、大腸がん検診 2,089人、
肺がん検診 2,446人、子宮がん検診(頸部) 527人、成人歯科健診 192人

国民健康保険特別会計

○その他	122,256,088円	
・総務費		114,263,148円
・国民健康保険事業基金積立金		46,495円
・国民健康保険税還付金及び還付加算金	7,749,445円	
・国県支出金等返納金		197,000円

成果及び今後の取組

国保制度改革により、平成30年度からは愛知県が財政運営の責任主体となった。市は、県が決定した事業費納付金を県に納付し、地域住民と身近な関係の中、国民健康保険の被保険者に対し資格管理や賦課・徴収、必要な給付、保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持増進に寄与した。

今後は、国保財政の標準化のため、県が示す標準保険料率と同等の税率を目指していく。

土地取得特別会計

令和元年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	191,813,482 (0)	歳出 (うち繰越)	191,813,482 (0)	財産経営課		
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料	一般会計繰入金	その他
	0	0	0	0	188,980,476	2,833,006

目的

公用又は公共事業用地として取得する必要がある土地について、土地開発基金（土地取得特別会計）を活用し取得することにより、事業の円滑な執行を図る。

実施内容

- 土地開発基金を活用し、事業用地を取得した。
 - 1 事業用地 購入面積：861.00㎡ 購入金額：2,815,470円

成果及び今後の取組

公共事業に必要な土地を適切な時期に購入・売却し、事業の円滑な実施に努めた。
今後も、事業の円滑な執行を図るよう進める。

旭平和墓園事業特別会計

令和元年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	125,610,127 (0)	歳出 (うち繰越)	124,495,226 (0)	環境課		
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料	一般会計繰入金	その他
	0	0	49,800,000	12,101,000	0	63,709,127

目的

必要としている市民に墓地を提供し、墓園を適切に維持管理する。

実施内容

- 墓地を求める市民の要望に応えるため、墓地を提供した。
 - ・ 2㎡：19区画、3㎡：3区画、4㎡：3区画 合計25区画
 - ・ 永代使用料 12,101,000円
(< 2㎡ > 422,000円 × 19区画 + < 3㎡ > 583,000円 × 3区画 + < 4㎡ > 778,000円 × 3区画)
 - ・ 総区画数 4,678区画、使用者決定区画数 4,105区画
- 焼骨を共同で埋葬する合葬式墓地を整備したほか、区画内通路の舗装、スロープ設置及び駐車場整備をするとともに、施設の維持管理を実施した。
 - ・ 旭平和墓園バリアフリー化工事 31,928,600円
 - ・ 合葬式墓地等整備工事 80,427,600円
 - ・ 旭平和墓園運営事業（上記工事除く） 9,427,026円

成果及び今後の取組

区画内通路の舗装、スロープ設置及び駐車場整備により、施設環境の改善が図られ、使用者の利便性が向上した。
今後は、既存の区画型墓地の提供、施設維持管理のほか、新たに整備した合葬式墓地の提供をする。

介護保険特別会計

令和元年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	5,436,964,065 (0)	歳出 (うち繰越)	5,280,552,158 (0)	長寿課		
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	保険料	一般会計繰入金	その他
	1,054,739,193	704,346,521	0	1,295,326,100	825,762,981	1,556,789,270

目的

介護を必要とする状態となっても、できる限り自立した日常生活を営めるように、必要な介護サービスを総合的、一体的に提供する。また、要介護・要支援状態となることを予防するとともに、その軽減、悪化防止のためのサービス提供、被保険者を対象とした包括的な支援等を行う。

実施内容

- 介護保険料賦課徴収事務 24,972,109円
介護保険被保険者の資格管理、賦課徴収等の事務を効率的に行うため、介護保険システム電算事務を委託した。また、法改正対応のためのシステム改修を行った。
 - ・介護保険システム電算事務委託料 7,673,485円
 - ・介護保険システム改修委託料 10,680,360円
 - ・介護保険システム保守委託料 6,223,202円
- 介護認定事務 32,279,667円
3,273件の認定調査を実施した。また、要介護度の判定のため介護認定審査会を98回開催し、3,241件の認定審査を行った。
- 介護保険給付事業 4,585,851,473円
介護保険（介護・予防）給付サービスを提供した。
 - ・居宅サービス 2,415,923,866円
 - ・地域密着型サービス 584,105,791円
 - ・施設サービス 1,055,742,826円
 - ・福祉用具購入 8,849,497円
 - ・住宅改修 34,539,158円
 - ・居宅介護支援・介護予防支援 239,781,057円
 - ・高額介護サービス 124,061,586円
 - ・高額医療合算介護サービス 25,087,624円
 - ・特定入所者介護サービス 95,020,117円
 - ・審査支払手数料 2,739,951円
- 介護予防・生活支援サービス事業 202,881,191円
介護予防・生活支援サービスを提供した。
 - ・介護予防・生活支援サービス 180,777,389円
 - ・高額介護予防サービス相当 525,741円
 - ・高額医療合算介護予防サービス相当 222,329円
 - ・介護予防ケアマネジメント 20,050,104円
 - ・総合事業費請求書審査支払手数料 441,478円
 - ・その他 864,150円
- 一般介護予防事業 6,030,696円
対象者を把握するため、地域相談窓口による実態把握調査の結果や他課等からの情報提供を基に各種介護予防教室への参加を勧奨し、介護予防に関する指導を行った。また、介護予防の普及啓発として広報への介護予防記事の掲載やちらし・パンフレット等の配布を行った。
 - ・ミニデイサービスでの介護予防教室 224人
 - ・介護予防講演会 78人
 - ・地域リハビリテーション専門職派遣事業 1,041人
 - ・委託実施した教室「元気教室（2クール）」等 延べ参加者 679人
 - ・委託実施した訪問型の延べ指導件数 6件
- 総合相談事業 89,640,509円
市民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的マネジメント支援等を行う地域包括支援センター運營業務を尾張旭市社会福祉協議会へ委託した。また、3か所の地域相談窓口にて実態把握調査及び相談を行い、必要な支援につなげるとともに、訪問等により介護予防教室参加者にアセスメントを行った。
 - ・地域包括支援センター運營業務委託料 70,870,000円
 - ・地域包括支援センター協力業務委託料 17,548,100円
 - ・総合相談（地域相談窓口を含む。） 995件
 - ・実態把握 2,923件

介護保険特別会計

・権利擁護関連	19件
・介護予防アセスメント	69件
・介護支援専門員相談	67件
○介護給付等費用適正化事業	553,308円
介護給付等に要する費用の適正化のため、介護保険サービスを利用した方に対し、介護給付費の額等を通知した。	
・介護給付費通知	2回 延べ6,540件
○家族介護支援事業	11,587,535円
支援や介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、必要な事業を実施した。	
・はいかい高齢者家族支援事業	登録者 275人 配信 3件
・あさひ介護者のつどい	4回 延べ 35人
・家庭介護教室の開催	15回 延べ134人(認知症家族介護教室を含む)
・紙おむつ給付事業	給付者 598人
○在宅医療・介護連携推進事業	5,544,466円
瀬戸市と共同で瀬戸旭医師会に委託し、ICT等を活用し、医療・介護の連携を図っていくとともに、市民に対して在宅医療の周知を図った。	
・医療・介護関係者が参画する会議の開催	25回
・講演会、研修会の実施	7回 延べ483人
・もーやっこネットワークへの登録	370施設 登録利用者 716人
○生活支援体制整備事業	7,990,000円
尾張旭市社会福祉協議会へ委託し、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう、あさひ生活応援サポーター養成講座及びあさひ生活応援サービス事業を実施し、支援ニーズとサービスをコーディネートした。また、地域ケア会議に参加し、既存の主な社会資源を把握するとともに、新たな課題解決の取組について情報の収集・提供を行った。	
・校区社会福祉推進協議会出席	5回
・あさひ生活応援サポーター登録者	70人
・あさひ生活応援サービス事業利用件数	221件
○認知症総合支援事業	3,437,400円
尾張旭市社会福祉協議会へ委託し、認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。また、尾張旭市社会福祉協議会及び瀬戸旭医師会へ委託し、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護等の関係機関との連携を図るとともに、相談・支援体制の構築や認知症対応力向上のための支援を行った。	
・初期集中支援チームの訪問支援対象者数	延べ37人
・認知症地域支援推進員の活動数	延べ51回
○介護給付費準備基金積立金	104,087,000円
・平成30年度末現在高	533,365,000円
・令和元年度中増減高	4,087,000円
・令和元年度末現在高	537,452,000円

成果及び今後の取組

保険料、国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金、一般会計繰入金等を財源として、適正な介護保険制度の運営を行い、要介護・要支援状態となった方に必要なサービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことに寄与した。

今後も、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進める。

後期高齢者医療特別会計

令和元年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	1,208,014,293 (0)	歳出 (うち繰越)	1,202,067,893 (0)	保険医療課		
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	保険料	一般会計繰入金	その他
	0	0	0	1,030,680,900	170,846,993	6,486,400

目的

後期高齢者医療制度における市町村の役割である申請・届出の受付、被保険者証の引渡し等の窓口事務や保険料の徴収事務が適切に実施されている。また、徴収した保険料（被保険者負担分）を、広域連合へ納付することにより、後期高齢者医療制度を適切に運営する。

実施内容

- 後期高齢者医療システム電算事務委託料 10,304,403円
事務の効率化を図るため、後期高齢者医療保険料の徴収・収納等に係る電算事務を委託した。
- ・住民情報システムバッチ処理業務 7,595,273円
- ・後期高齢者医療システム保守業務 2,709,130円
- コンビニ収納業務委託料 180,516円
被保険者の保険料納付機会拡大のため、コンビニ収納を委託した（平成26年度開始）。
- 後期高齢者医療広域連合納付金の負担金 1,179,706,011円
普通徴収及び特別徴収により被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料及び被保険者の保険料軽減分に対する公費負担分（県・市分）を、愛知県後期高齢者医療広域連合に納付した。
- ・市町村保険料負担金 1,030,738,000円
年度平均被保険者 11,154人（4月～3月） 1人当たりの保険料負担金額 92,410円
- ・市町村保険基盤安定負担金（県・市分） 148,968,011円
保険料軽減対象者 6,102人、1人当たりの基盤安定負担金額 24,413円
- その他 11,876,963円
- ・被保険者管理業務 6,656,132円
- ・保険料徴収業務（システム電算委託料、コンビニ収納委託料を除く。） 4,737,931円
- ・保険料還付業務 482,900円

成果及び今後の取組

後期高齢者医療制度における市町村の役割である申請・届出の受付、被保険者証の引渡し等の窓口事務を適切に行い、保険料の徴収事務により制度の安定運用につなげた。また、保健事業を実施することで、被保険者の健康の保持増進に寄与した。
今後も、被保険者に対して利便性を上げるとともに、制度の普及・啓発を行い、制度の適切な利用を促す。

6 資 料 編

○ 市 税 等 収 納 状 況 明 細 表

○ 地 方 債 未 償 還 元 金 調

○ 土 地 取 得 特 別 会 計 貸 付 金 及 び 償 還 金 明 細 表

○ 特 定 教 育 ・ 保 育 施 設 等 経 費 負 担 明 細 表

○ 尾 張 旭 市 有 料 公 共 施 設 使 用 状 況 調

○ 補 助 金 交 付 実 績 明 細 表

○ ま ち づ ぐ り 応 援 寄 附 金 事 業 別 残 高 明 細 表

市 税 等 収 納

(1) 市税 (一般会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) <small>(うち選付未整理金(D))</small>	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 市税	12,413,200,000	12,741,646,447	12,535,785,580 (305,635)	21,104,858	184,756,009	98.38%	98.20%
01 市民税	5,989,900,000	6,186,465,899	6,056,240,259 (161,035)	13,011,314	117,214,326	97.89%	97.71%
01 個人	5,438,600,000	5,597,956,599	5,475,394,545 (161,035)	11,616,987	110,945,067	97.81%	97.61%
01 現年課税分	5,407,000,000	5,474,807,981	5,433,306,345 (161,035)	129,778	41,371,858	99.24%	99.28%
02 滞納繰越分	31,600,000	123,148,618	42,088,200	11,487,209	69,573,209	34.18%	31.49%
02 法人	551,300,000	588,509,300	580,845,714	1,394,327	6,269,259	98.70%	98.65%
01 現年課税分	550,000,000	581,171,200	579,767,373	123,527	1,280,300	99.76%	99.74%
02 滞納繰越分	1,300,000	7,338,100	1,078,341	1,270,800	4,988,959	14.70%	9.10%
02 固定資産税	4,782,500,000	4,873,999,792	4,816,218,134 (112,254)	6,163,789	51,617,869	98.81%	98.62%
01 固定資産税	4,770,500,000	4,861,995,992	4,804,214,334 (112,254)	6,163,789	51,617,869	98.81%	98.61%
01 現年課税分	4,750,000,000	4,797,067,200	4,777,952,730 (88,563)	0	19,114,470	99.60%	99.52%
02 滞納繰越分	20,500,000	64,928,792	26,261,604 (23,691)	6,163,789	32,503,399	40.41%	39.83%
02 国有資産等所在市町村 交付金	12,000,000	12,003,800	12,003,800	0	0	100.00%	100.00%
01 現年課税分	12,000,000	12,003,800	12,003,800	0	0	100.00%	100.00%
03 軽自動車税	149,100,000	151,046,251	146,072,420 (7,200)	548,204	4,425,627	96.70%	96.40%
01 軽自動車税	147,300,000	148,934,851	143,961,020 (7,200)	548,204	4,425,627	96.66%	96.40%
01 現年課税分	146,200,000	144,000,800	142,621,560 (7,200)	20,900	1,358,340	99.04%	98.74%
02 滞納繰越分	1,100,000	4,934,051	1,339,460	527,304	3,067,287	27.15%	29.12%
02 環境性能割	1,800,000	2,111,400	2,111,400	0	0	100.00%	-
01 現年課税分	1,800,000	2,111,400	2,111,400	0	0	100.00%	-
04 市たばこ税	421,000,000	441,153,864	441,153,864	0	0	100.00%	100.00%
01 市たばこ税	421,000,000	441,153,864	441,153,864	0	0	100.00%	100.00%
01 現年課税分	421,000,000	441,153,864	441,153,864	0	0	100.00%	100.00%
05 都市計画税	1,070,700,000	1,088,980,641	1,076,100,903 (25,146)	1,381,551	11,498,187	98.81%	98.63%
01 都市計画税	1,070,700,000	1,088,980,641	1,076,100,903 (25,146)	1,381,551	11,498,187	98.81%	98.63%
01 現年課税分	1,066,000,000	1,074,427,500	1,070,214,626 (19,837)	0	4,212,874	99.61%	99.53%
02 滞納繰越分	4,700,000	14,553,141	5,886,277 (5,309)	1,381,551	7,285,313	40.41%	39.83%

状 況 明 細 表

(2) 国民健康保険税 (国民健康保険特別会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) <small>(うち還付未整理金(D))</small>	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 国民健康保険税	1,518,700,000	1,790,194,761	1,543,174,532 (1,023,808)	31,963,383	215,056,846	86.14%	85.19%
01 国民健康保険税	1,518,700,000	1,790,194,761	1,543,174,532 (1,023,808)	31,963,383	215,056,846	86.14%	85.19%
01 一般被保険者国民健康保険税	1,517,630,000	1,787,571,377	1,542,372,150 (1,023,808)	31,557,856	213,641,371	86.23%	85.24%
01 医療給付費分現年課税分	1,056,000,000	1,117,816,718	1,075,183,703 (609,789)	83,163	42,549,852	96.13%	96.06%
02 後期高齢者支援金分現年課税分	282,000,000	297,493,168	286,175,917 (123,353)	21,975	11,295,276	96.15%	96.11%
03 介護納付金分現年課税分	117,000,000	126,517,816	119,562,563 (82,958)	5,784	6,949,469	94.44%	94.40%
04 医療給付費分滞納繰越分	44,555,000	174,903,814	43,344,017 (199,638)	22,957,314	108,602,483	24.67%	27.94%
05 後期高齢者支援金分滞納繰越分	11,125,000	43,618,784	11,089,868 (3,835)	5,310,482	27,218,434	25.42%	28.66%
06 介護納付金分滞納繰越分	6,950,000	27,221,077	7,016,082 (4,235)	3,179,138	17,025,857	25.76%	29.43%
02 退職被保険者等国民健康保険税	1,070,000	2,623,384	802,382	405,527	1,415,475	30.59%	73.01%
01 医療給付費分現年課税分	340,000	334,083	333,159	0	924	99.72%	99.55%
02 後期高齢者支援金分現年課税分	120,000	87,831	87,615	0	216	99.75%	99.55%
03 介護納付金分現年課税分	90,000	96,884	95,684	0	1,200	98.76%	99.43%
04 医療給付費分滞納繰越分	280,000	1,440,546	185,104	354,404	901,038	12.85%	17.97%
05 後期高齢者支援金分滞納繰越分	100,000	292,790	48,501	6,248	238,041	16.57%	22.15%
06 介護納付金分滞納繰越分	140,000	371,250	52,319	44,875	274,056	14.09%	21.74%

(3) 介護保険料 (介護保険特別会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) <small>(うち還付未整理金(D))</small>	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 保険料	1,253,296,000	1,313,369,800	1,295,326,100 (843,000)	5,895,900	12,147,800	98.56%	98.45%
01 介護保険料	1,253,296,000	1,313,369,800	1,295,326,100 (843,000)	5,895,900	12,147,800	98.56%	98.45%
01 第1号被保険者保険料	1,253,296,000	1,313,369,800	1,295,326,100 (843,000)	5,895,900	12,147,800	98.56%	98.45%
01 現年度分特別徴収保険料	1,169,099,000	1,211,366,500	1,212,145,000 (778,500)	0	△ 778,500	100.00%	100.00%
02 現年度分普通徴収保険料	82,197,000	87,780,300	81,952,800 (63,500)	0	5,827,500	93.29%	92.28%
03 滞納繰越分普通徴収保険料	2,000,000	14,223,000	1,228,300 (1,000)	5,895,900	7,098,800	8.63%	14.68%

(4) 後期高齢者医療保険料 (後期高齢者医療特別会計)

(単位 円)

款・項・目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) <small>(うち還付未整理金(D))</small>	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 保険料	1,037,318,000	1,034,990,700	1,030,680,900 (478,300)	1,868,900	2,440,900	99.54%	99.64%
01 後期高齢者医療保険料	1,037,318,000	1,034,990,700	1,030,680,900 (478,300)	1,868,900	2,440,900	99.54%	99.64%
01 被保険者保険料	1,037,318,000	1,034,990,700	1,030,680,900 (478,300)	1,868,900	2,440,900	99.54%	99.64%
01 現年度分特別徴収保険料	565,400,000	566,191,600	566,413,400 (221,800)	0	△ 221,800	100.00%	100.00%
02 現年度分普通徴収保険料	471,050,000	465,434,400	463,590,700 (246,500)	0	1,843,700	99.55%	99.84%
03 滞納繰越分普通徴収保険料	868,000	3,364,700	676,800 (10,000)	1,868,900	819,000	19.82%	28.87%

地方債未償還元金調

(一 般 会 計)

(単位:円)

借入先 / 件数・起債金額	平成30年度末 未償還元金	令和元年度 借入額	令和元年度償還額		令和元年度末 未償還元金
			元 金 利 子	計	
財務省財政融資資金 62件 15,126,549,461	11,197,261,579	1,182,200,000	803,384,067 55,953,367	859,337,434	11,576,077,512
旧日本郵政公社 15件 3,710,417,660	1,390,365,909	0	308,121,047 12,400,955	320,522,002	1,082,244,862
市中金融機関 31件 2,136,400,000	1,501,822,100	387,400,000	127,745,200 3,182,251	130,927,451	1,761,476,900
市町村職員共済組合 13件 1,441,100,000	726,210,000	64,800,000	82,986,000 9,148,300	92,134,300	708,024,000
地方公共団体金融機構 31件 2,374,130,000	1,957,261,830	215,300,000	69,707,967 9,221,276	78,929,243	2,102,853,863
愛知県市町村振興協会 12件 1,169,200,000	940,276,000	110,000,000	51,010,000 3,186,185	54,196,185	999,266,000
合 計 164件 25,957,797,121	17,713,197,418	1,959,700,000	1,442,954,281 93,092,334	1,536,046,615	18,229,943,137

(土地取得特別会計)

(単位:円)

借入先 / (件数・起債金額)	平成30年度末 未償還元金	令和元年度 借入額	令和元年度償還額		令和元年度末 未償還元金
			元 金 利 子	計	
市中金融機関 6件 1,577,500,000	1,078,813,000	0	177,126,500 2,518,644	179,645,144	901,686,500
愛知県市町村振興協会 1件 65,100,000	16,284,000	0	8,136,000 71,250	8,207,250	8,148,000
合 計 7件 1,642,600,000	1,095,097,000	0	185,262,500 2,589,894	187,852,394	909,834,500

(旭平和墓園事業特別会計)

(単位:円)

借入先 / (件数・起債金額)	平成30年度末 未償還元金	令和元年度 借入額	令和元年度償還額		令和元年度末 未償還元金
			元 金 利 子	計	
市中金融機関 1件 49,800,000	0	49,800,000	0 0	0	49,800,000
合 計 1件 49,800,000	0	49,800,000	0 0	0	49,800,000

土地取得特別会計貸付金及び償還金明細表

〈土地開発基金〉

番 号	名 称	地 積 (㎡)	金 額 (円)	年 月 日	摘 要
		取 得 面 積	貸 付 金 額	貸 付 年 月 日	
		処 分 面 積	償 還 金 額	償 還 年 月 日	
18-1	稲葉町体験農場用地	920.00	55,139,947	H18.8.11	
25-1	公共施設用地	976.00	88,425,600	H25.12.13	
29-2	三郷駅前広場用地	223.46	27,038,660	H29.6.15	
30-1	三郷駅前広場用地	61.69	6,970,970	H30.10.15	
30-2	都市計画道路霞ヶ丘線用地	564.18	44,626,638	H30.8.27	
		61.97	4,901,827	H31.3.14	
30-3	三郷駅前広場用地	127.93	14,839,880	H31.3.12	
01-1	自然とふれあえる森づくり事業用地	861.00	2,815,470	R1.12.12	
計		3,734.26	239,857,165		
		△ 61.97	△ 4,901,827		
令和元年度末貸付		3,672.29	234,955,338		

特定教育・保育施設等経費負担明細表

区分 保育園名	収入(A)						支出(B)	市負担分
	国庫 上段：負担金 下段：補助金等	県費 上段：負担金 下段：補助金等	保育料 上段：現年度 下段：過年度	延長 保育料	一時 保育料	その他 収入	児童福祉費 支出金	(B)-(A)
	円	円	円	円	円	円	円	円
東部			14,253,900					
			132,500	(197,000)				
中部			18,477,190					
			0	223,000				
西部			21,322,630					
			30,000	176,000				
藤池			21,250,660					
			6,000	676,000				
本地ヶ原			21,075,940					
			139,200	150,000				
茅ヶ池			17,839,480					
	0	0	140,500	(114,000)	(1,370,250)	33,455,240	1,314,686,330	1,061,631,860
川南	7,231,000	11,409,500	18,432,960					
			175,500	158,000				
西山			16,146,600					
			378,520		1,526,700			
あたご			10,642,840					
			15,600		1,622,250			
柏井			16,326,650					
			413,950					
稲葉			8,885,100					
			56,250	(39,000)				
はんのき			10,284,810					
			0	(50,000)	(2,149,350)			
小計	0	0	194,938,760	1,383,000	3,148,950			
	7,231,000	11,409,500	1,488,020	(400,000)	(3,519,600)	33,455,240	1,314,686,330	1,061,631,860
あさひ おつきい	34,954,896	15,406,227	11,492,670					
	200,000	1,848,400	471,100				95,587,880	31,214,587
てんとう虫	21,011,987	8,526,603	15,052,400					
	200,000	1,095,500	0			495,340	94,850,420	48,468,590
レイモンド 庄中	46,869,231	20,657,421	24,319,960					
	1,801,000	2,544,040	224,750				130,667,620	34,251,218
地域型保育 事業所	82,230,211	33,368,781						
	500,000	961,000					157,615,120	40,555,128
施設型給付幼稚園 認定こども園	7,099,091	3,549,546						
	109,000	2,910,080					22,558,256	8,890,539
広域保育等	111,901	46,739	92,700					
	0	0	0				474,840	223,500
認可外 保育所								
							2,537,040	2,537,040
病児・病後児 保育	2,333,000	2,349,000						
						804,000	7,851,000	2,365,000
小計	192,277,317	81,555,317	50,957,730					
	5,143,000	11,708,020	695,850	0	0	1,299,340	512,142,176	168,505,602
合計	204,651,317	104,672,837	248,080,360	1,383,000	3,148,950	34,754,580	1,826,828,506	1,230,137,462
内訳	192,277,317	81,555,317	245,896,490	1,383,000	3,148,950			
	12,374,000	23,117,520	2,183,870	(400,000)	(3,519,600)	34,754,580	1,826,828,506	1,230,137,462

() は指定管理者の収入

尾張旭市有料公共施設使用状況調

1 貸館等施設

施設名称〔施設数〕 (開館日、開館時間、部屋数)	所管課	使用状況		使用料		
		使用時間	使用率	徴収	減免	合計
		時間	%	円	円	円
公民館〔中央1、地区8〕 (2,939日、255,242時間、60部屋)	生涯学習課	65,822	25.8	14,110,454	7,488,923	21,599,377
コミュニティセンター宮浦会館 (329日、21,385時間、5部屋)	産業課	2,728	12.8	390,685	298,800	689,485
東部市民センター (326日、38,142時間、9部屋)	産業課	10,418	27.3	(4,080,794)	(1,208,725)	(5,289,519)
スカイワードあさひ (331日、43,030時間、10部屋)	財産経営課	18,620	43.3	(4,821,655)	(4,432,800)	(9,254,455)
新池交流館 (328日、34,112時間、8部屋)	市民活動課	17,426	51.1	(6,314,235)	(735,410)	(7,049,645)
ふれあい会館〔7〕 (2,310日、60,060時間、14部屋)	市民活動課	8,978	14.9	2,231,700	837,300	3,069,000
城山コミュニティセンター (332日、3,320時間、1部屋)	市民活動課	1,263	38.0	(479,300)	(56,500)	(535,800)
勤労福祉会館 (327日、34,008時間、8部屋)	産業課	13,965	41.1	(6,989,145)	(2,442,325)	(9,431,470)
多世代交流館 (355日、6,665時間、2部屋)	長寿課	2,191	32.9	201,040	260,600	461,640
どうだん亭 (331日、7,944時間、3部屋)	文化スポーツ課	2,034	25.6	479,825	67,650	547,475
旭城 (331日、3,972時間、1部屋)	財産経営課	433	10.9	(71,200)	(42,800)	(114,000)
体育施設〔10〕※ (3,265日、117,062時間、39か所)	文化スポーツ課	58,878	50.3	(27,328,220)	(2,050,370)	(29,378,590)
文化会館 (572日、7,436時間、2か所)	文化スポーツ課	3,027	40.7	(12,761,300)	(4,429,730)	(17,191,030)
合 計		205,783	32.5	17,413,704 (62,845,849)	8,953,273 (15,398,660)	26,366,977 (78,244,509)

※ 体育館1、テニスコート3、弓道場1、野球場・グラウンド等4、プール1

2 宿泊施設

施設名称 (開館日、部屋数)	所管課	使用状況		使用料		
		使用部屋数	使用率	徴収	減免	合計
		室	%	円	円	円
尾張あさひ苑 (357日、20室)	財産経営課	3,654	51.2	(32,315,814)	(0)	(32,315,814)
合 計		3,654	51.2	(32,315,814)	(0)	(32,315,814)

使用料の()は指定管理者の収入

補 助 金 等 交 付

所管課	補助金等名	交付対象	件数	交付額 (円)
秘書課	国際交流事業補助金	団体	1	200,000
人事課	職員互助会助成金	団体	1	5,000,000
災害対策室	自主防災組織補助金	団体	10	3,650,000
市民活動課	自治会助成金	団体	67	7,630,700
	コミュニティ活動推進補助金	団体	9	14,297,170
	自治会等活動促進助成金	団体	7	556,000
	空調機・物置設置事業補助金	団体	4	516,000
	市民活動促進助成金	団体	5	189,000
	地域防犯パトロール活動費補助金	団体	7	350,000
	防犯灯設置・器具取替補助金	団体	190	9,781,000
	防犯灯維持管理補助金	団体	152	11,846,100
	防犯カメラ設置事業補助金	団体	1	432,000
産業課	勤労者尾張あさひ苑利用助成金	個人	47	23,500
	水田農業経営所得安定対策推進費補助金	団体	1	318,000
	農業振興事業推進費補助金	団体	1	4,428,000
	農業人材力強化総合支援事業費補助金	個人	2	3,000,000
	商業団体等事業費補助金	団体	1	1,522,000
	商工会補助金	団体	1	27,000,000
	小規模企業等補助金	個人	63	2,271,711
	中小企業退職金共済制度補助金	個人	32	396,000
	小規模企業振興資金等信用保証料補助金	個人	141	8,902,419
	市観光協会補助金	団体	1	1,300,000
環境課	住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金	個人	62	7,852,600
	猫避妊等手術補助金	個人	173	999,480
	スズメバチ駆除費補助金	個人	49	244,500
	生ごみ処理機等購入補助金	個人	33	299,981
福祉課	社会福祉協議会事業費補助金	団体	1	59,076,911
	更生保護女性会活動費補助金	団体	1	250,000
	保護司会尾張旭分区活動費補助金	団体	1	30,000
	民生委員児童委員協議会事業費補助金	団体	1	448,824
	遺族会活動費補助金	団体	1	250,000
	尾張あさひ苑利用者助成金	個人	3,614	5,046,500
	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成金	個人	5	129,823
	グループホーム事業費補助金	団体	11	2,360,811
	障害者タクシー基本料金助成金	個人	4,946	2,168,110
	障害者団体等活動費補助金	団体	2	117,000
長寿課	成年後見人等報酬費用助成金	個人	9	2,094,000
	高齢者趣味クラブ活動費補助金	団体	2	100,000
	地域シニアクラブ補助金	団体	20	635,600
	シニアクラブ連合会補助金	団体	1	100,000
	高齢者タクシー基本料金助成金	個人	32	13,139,090
	シルバー人材センター事業費補助金	団体	1	26,800,000
	移送サービス利用助成金	個人	21	3,477,900
	高齢者施設等整備事業交付金	団体	2	1,758,000
	地域デイサービス事業補助金	団体	5	250,000
成年後見人等報酬費用助成金	個人	6	1,428,000	

実 績 明 細 表

所管課	補助金等名	交付対象	件数	交付額 (円)
健康課	地域医療連携推進事業補助金	団体	1	1,446,000
	在宅等訪問歯科診療補助金	団体	1	800,000
	市外滞在者予防接種費用助成金	個人	74	611,564
	風しんワクチン接種費用助成金	個人	2	10,000
	県外妊婦・乳児健診助成金	個人	60	1,930,180
	不妊治療費等補助金	個人	69	2,526,000
	禁煙治療費助成金	個人	19	180,200
保育課	新型コロナウイルス対策補助金	団体	9	986,722
	民間保育所運営費補助金	団体	3	13,315,000
	産休等代替職員設置補助金	団体	2	1,066,560
	特別保育事業費等補助金	団体	7	24,275,000
	保育対策総合支援事業費補助金	団体	1	900,000
	私立幼稚園就園奨励費補助金	団体	28	62,917,500
	私立幼稚園教育振興事業費補助金	団体	4	1,152,000
こども課	幼児2人同乗用自転車購入費補助金	個人	10	294,500
	ジュニアリーダーズクラブ活動費補助金	団体	1	68,401
	地域子ども会活動費補助金	団体	15	304,800
	校区子ども会連合会活動費補助金	団体	4	120,000
	子ども会連絡協議会活動費補助金	団体	1	550,000
	新型コロナウイルス対策補助金	団体	3	924,000
	放課後児童支援員等処遇改善等事業補助金	団体	7	12,657,427
	放課後子ども環境整備事業補助金	団体	2	7,674,750
都市計画課	民間木造住宅等耐震改修費補助金	個人	21	4,562,000
都市整備課	北原山土地地区画整理組合補助金	団体	1	680,000,000
	保存樹等保全助成金	個人	14	67,500
	都市緑化推進事業補助金	個人	1	1,050,000
下水道課	公共下水道事業会計補助金	団体	1	241,257,000
消防総務課	消防職員特殊資格取得助成金	個人	4	80,000
教育行政課	私立学校修学支援事業補助金	個人	525	7,694,000
生涯学習課	地域の教育力推進事業費補助金	団体	7	132,000
	地域婦人団体連絡協議会活動費補助金	団体	1	546,000
	公民館等利用者協議会補助金	団体	14	606,000
文化スポーツ課	体育協会活動費補助金	団体	1	2,340,000
計			10,656	1,305,711,834

交付対象の「団体」とは、市長が公益上育成を必要と認める団体

(再掲)	区分	種類	件数	交付額 (円)
	団体に対する補助金等		52	622
	個人に対する補助金等		27	10,034
				1,235,232,276
				70,479,558

まちづくり応援寄附金事業別残高明細表

(単位:円)

使い道事業	平成30年度末 残高 (A)	令和元年度 充 当 額		令和元年度 寄 附 額 (C)	令和元年度末 残 高 (A)-(B)+(C)
		各使い道事業 からの取崩額 (B)	市長におまかせ からの充当額		
2019年春に開催される第70回全国植樹祭を応援します。	820,000	820,000	180,000	—	—
貴重な植物が生育する吉賀池湿地の保全・管理を行います。	340,000	100,000	0	305,000	545,000
維摩池西に自生するエドヒガンザクラを保全します。	85,000	0	0	140,000	225,000
指定文化財「円空仏」の保存・維持管理を行います。	60,000	0	0	160,000	220,000
天然記念物、長池のマメナシ・アイナシ自生地の保護育成を図ります。	170,000	100,000	0	105,000	175,000
小学校の金管バンド・中学校の吹奏楽を支援します。	363,000	300,000	0	140,305	203,305
子どもたちが正しく交通安全ルールを学べる環境を充実します。	240,000	0	0	120,000	360,000
食物アレルギー対応の災害用備蓄食糧を充実します。	240,000	0	0	175,000	415,000
救命講習環境を向上し、応急手当の普及啓発を図ります。	220,000	0	0	120,000	340,000
保育環境を向上し、音楽を通じて豊かな情操を育みます。	670,000	600,000	0	4,525,000	4,595,000
都市公園に健康器具を設置して、利用者の健康促進を図ります。	138,000	0	0	50,000	188,000
保育園児の体力や運動能力の向上に取り組みます。	980,000	850,000	0	538,244	668,244
尾張旭市制50周年記念事業を応援します。	130,000	0	0	95,000	225,000
ヘルプマーク等を作成し、必要とするかたに配布します。	10,000	0	0	50,000	60,000
市長におまかせ	3,270,843	180,000		1,636,072	4,726,915
合 計	7,736,843	2,950,000	180,000	8,159,621	12,946,464

※各使い道事業の平成30年度末残高が令和元年度充当額に対して不足する場合は、市長におまかせから充当している。

※各年度末残高の合計にまちづくり応援基金の運用益積立金は含まない。

